京城日報

定價　一ヶ月金五拾錢　郵税共
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社
編輯人　奧田直毅
印刷人　小川三之介
電話番號長六千九番二　振替京城三〇〇

京城日報

所謂思想問題（上）

歐洲の大戰は軍國主義に對する民本主義の戰なりと稱せられたが、そは唯表面の旗印に過ぎずして、更に其の裏面を察することは、獨逸の資本征服主義に對する英國資本征服主義の爭であつた。此の兩個の資本征服主義が、一は軍國主義といふ形を取り、一は民本主義といふ形を取つたのは、其の國情の殊なるに由つたものであるが、軍國主義の形を取つた獨逸が敗れて社會主義の國と化し、民本主義の形を取つた英國は、勝つて其の政體を維持し得たのは、旗印の相違も亦國民の心狀に影響する所の甚だ大なるものあるを示すものである。然れども此の兩個の資本征服主義の戰爭は、恰も兩虎の相鬪ふが如く、一虎は傷つき、一虎は斃れ、畢竟漁夫の乘じて利する所と爲つたのは、現在歐洲の實狀である。

從來全世界の經濟界はいふまでもなく、政治界にも一併に專制的威力を逞うした資本主義は、其の根本道理に就いては暫く措いて問はず、遂行に伴なふ缺陷のみを數ふるも頗る多きを有するにも拘らず、少數識者の外、多衆人民は殆ど盲從の狀態に在つたのであるが、五箇年間繼續せる大戰爭の間に、其の缺陷は次第に多數民衆の眼前に現露し、特に勞働階級を刺戟すること甚だ強かつた。爰に一言附記すべきことは、元來歐洲の社會は、資本階級と勞働階級との二大別を爲し、我邦の如く其間に中產階級なるもの、殆ど存在するなきが故に、資本階級の被る打擊は大抵勞働階級の利福たるの形勢なるを以て、五箇年の間、血の河、屍の山を築たる結果、一方は傷つき、一方は斃れたる隙に乘じて、勃然として頭を擡げ來るものは當然勞働階級でなくてはならぬ。是れ獨逸が敗後一變して社會主義の邦と化し、英國は戰勝の仕合綴に其政體を維持し得たるも、戰後に於ける勞働問題が、紛糾錯雜、歩一歩の艱難を極め、所謂三角同盟罷業の問題なるものが、英國政治家の頭を惱ますこと、愛蘭問題よりも猶甚だしくなつた所以である。

ますます[illegible]又西亞といふ一種怪誕なる國の存するあり、大戰の中途より頓に政權を運ね、一億五千萬の[illegible]過激なる社會主義の徒『一天數葉に呼ばゞ天下響の如く應ずる』の概を以て、瞬刻の間に其の國家を顚覆し、政權兵力を併せて勞働階級の手に收め、一變再轉して、遂に現在の如き勞農政府なるものを樹立し、ボルシエヴヰキ即ち社會共產主義中の最も過激なる主義を實行する樣になつた。其の首領レニンの如きは國內に其の主義を實行するに止まらず、各種の宣傳方法を以て全世界を赤化すべしと傲語しある程で、其の影響が從來資本主義專制の下に喘喝して居た歐洲勞働階級に甚大深酷の刺戟を與へ、各國政治家をして、耳を側だて、戰慄せしめたものである。是れ講和條約締結の後、幾くならずして米國に萬國勞働會議を開くを餘儀なくした所以であつて謂ゆる所世界は兩個の大資本征服主義の衝突が終局して、傷つける資本主義と、新に勃興せる勞働主義との衝突を來すことになつたのである。而して此新戰爭は砲煙彈雨の形に現はれずして、思想問題といふ無形の方向に走つたのは、最も注目すべき所で、此勝負の如何に依つては、世界の社會組織を根本から覆滅することになるのであらう。是が所謂戰後の世界改造といふものであるならば、寧ろ恐慌すべき改造と云はなければならぬ。

土地法の效力
本月五日より發生す

加州政廳の公式報告に依る排日土地法投票は

贊成投票　六十六萬八千四百八十三票
反對同　二十二萬二千八百八十六票

にて右排日土地法は本月五日より法律としての効力を有するに至るべきものなり（桑港五日發電）

米國議會開會

米議會は本日開會されたり次期大統領たるべきハーヂング氏は上院の歡迎を受け簡單なる演說を試みて喝采を受けたり現大統領ウィルソン氏は病軀を冒し兩院委員と會見せるが議會に於て試むる心算なりし大統領としての掉尾の大演說は健康の關係上之を斷念したるが多分明日議會に教書を送るべし（華盛頓六日發電）

第十條削除延期

聯盟總會に於て論議を招きたる聯盟規約第十條削除案は之を次回の總會迄延期し今期總會に於ては何等修正をなさゞるに決定せり（ゼネバ五日發電）

廢王復位に決定
希臘人民投票の結果

信認投票の結果廢王コンスタンチンは大多數にて王位繼承者に決定せり（雅典五日發電）

東部西伯利の土著民族（七）

帝國大學講師　鳥居龍藏氏

最も分り易い例は東清鐵道から出版されてゐる黑龍江省といふ書物があるが夫れを見ても明かに色を以て丸く書き其の獨立地であることを示して居るが此處は人種學上若くは政治上に於ても極めて興味のある所である。此處に居る人種はダーブ。ソロン。オルチヨン。バルカ及びブリヤート。カルマークなどいふのが居つて其の數は約五萬人位であらう。而も是が支那の管轄に屬しないのであるから甚だ妙である。然らば是等の者は何人が支配して居るかといふと副都統といふ者に支配されて居る。此の副都統は將軍と同じやうな權力を持つて居て此の副都統を選擧し又其の政治に容喙し得るものは北京の大總統のみである。而して其の下にはソロタルとか其の他種々の役人が居つて政府を組織し紙幣を發行し租稅を徵收して居る。此の改選は元來露國の尻押しで出來たのであつて總ての[illegible]が出來ない。然うして總ての用談役は海拉爾に居る露國の領事であつた。

然るにロマノフ政府が倒れた爲めに勢ひ呼倫貝爾政廳にも影響を及ぼして今度は張作霖氏の勢力が蒙古方面に及んで來て遂に昨年の秋叩き潰されたのである。此處には種々の人間が居て中には何人だか分らぬ者もあるが、其の內の知識階級はダウル人である。是は契丹の殘人で成吉斯汗の秘書官は此所から出て居るが性質は非常に敏感である。人種學上から面白い例は興安嶺からアルグンの溪谷に亘つてはダウルソロン等種々の人間が居て而も其用ゐて居る文章は滿洲語である。元來滿洲語は既に滿洲に於て滅びて居るのに此處には活て居て徵稅の布達及布告文等には滿洲字を以て公式のものとして居る。而して爰に居る人種各自の言葉は共通して居ない即ちダウルはダウル。ソロンはソロン。オロチヨンはオロチヨン間にのみ通じるに過ぎない所から恰も歐羅巴に於て佛國語を以てインターナショナルの言葉を決めた如く滿洲語を以て標準語にした。殊に面白いのは露國の役人にも滿洲語の出來る人の多いことである。私は浦鹽の東洋學院を視察したことがあるが此の學校では滿洲語、蒙古語、支那語と色々の語學科があるが滿洲語の生徒のあるのは洵に不思議だと思つた。

尼港事件の交涉
新規蒔き直し
支那側異議を申立つ

尼港事件は支那政府に於て謝罪の一項を承認せざる爲交涉停頓し居れるが既記更に支那政府より協同判決の事實に就て異議を申立て協同判決の修正を申込み來れり日本側に於ては深澤書記官土肥原大尉を委員として支那側より擧げられたる委員と共に再び協同判決に關する協議をなすこと決し目下交涉中なり事實斯の如くなるを以て此件の交涉は最初に立戾りたる觀あり（東京電報）

時事小感（十八）

三笑生

◎今日朝鮮人の最も嫌つて居るのは、既に氣付いた人もあるであらうが、特に朝鮮人と書かれたり、呼ばれたりすることである、譬へば新聞紙などに、朝鮮人の何某がどうしたとか、朝鮮生れの何某とか書くの類である。朝鮮人と云ひ、內地から朝鮮に來て居るものを內地人と云ふのに、何も不思議なことも、可怪なこともない筈であるけれども、朝鮮人は、殊に朝鮮人と書かれたり、呼ばれたりするを以て、一種の侮蔑のやうに感じて居るからである。予は朝鮮人の心理を察して、成るべく使用しないことにして居るけれども、內地人對朝鮮人の問題を論究する場合には、勢ひ內地人とか朝鮮人とか云はねばならぬことになるから、絕對に之を廢棄するが如きことは、迚ても不可能な事ではあるが、特に朝鮮人云々と書かなくても、言はなくてもよい場合は成るべく之を止めることにしては何うかと思ふ。

◎騷擾後朝鮮人が、獨立熱に浮かされて居つた當時は、內地人と書く所を態々日本人と書いたり、半萬年の朝鮮歷史が何うの、朝鮮民族が何うの、朝鮮文化が何うのと、一にも朝鮮、二にも朝鮮と、無暗に朝鮮を標榜することが流行したけれども、朝鮮人と云はれたり、書かれたりすることは大の嫌ひであるのである、兎に角內地人と稱し、鮮人と稱して行くことは、政策としても面白くない。第一は朝鮮人の方で嫌つて居るし、また此が爲內鮮人の問題が絕ゆないやうな感を一般に與ふるであらう。例令ば何町の何田と何町の何某とが喧嘩をして、何町の李某が傷付けられたそうだと云へば、極めて小問題として事濟みとなるものも、朝鮮人の何某と內地人の何某が喧嘩をして、朝鮮人の何某が傷付けられたと云ふやうな事になると、同じ問題でも、非常に大きく響く、[illegible]つて知ると知らざるとに論なく、內地人は朝鮮人に對して、朝鮮人は內地人に對して、互に敵愾心を有つことになり、此等の些々たる小問題の爲めに、內鮮人が反目するに至ることは決して机上の空論とのみ云ふことは出來ぬ。

◎是れは當局なり、有志の手心で出來る問題で左程六ヶ敷問題ではなさそうに思はれる。予は先づ新聞紙上に、內地人、鮮人の關係を書く場合に、內地人、朝鮮人と書かずして、何處の李某とか、何處の何山とか書くことにさへすればよいではないかと思ふのである。またお互の話の上にも、內地人が何うだとか、朝鮮人が何うだと云ふやうにせず、矢張り何處の何某と何某とが何うしたと云ふやうな風にしさへすれば、問題も小さく濟みはしまいかと思ふ。而して內地人か朝鮮人かを知らうとするならば、それは姓名で立派に區別されるのである。要するに吾人は、一日も早く內地人とか朝鮮人とかの問題から離れて、半島に於けるモ少し眞面目な問題に觸れ、共に帝國臣民としての幸福と繁榮とを圖りたいものである。

海軍勅參

七日の閣議にて左の如く決定せり（東京發電）

任海軍省參事官（二等）　予備　大河內正敏

英國の大暴風

四日英國に大暴風起り風速一時間七十哩（一秒三十三米突）に達し建物船舶の被害夥しく多數の死傷者を生ぜり（倫敦五日發電）

齊多新政府承認
浦汐國民議會の決議

浦鹽民議會は三十三對七十九の多數を以て齊多政府をして極東全露政府と認むる旨決議せり（浦鹽電報）

段の南方入は無根、
聯省制度起草委員任命

段祺瑞を迎へて南下せしむるといふ說は絕對に事實無根で今の儘で[illegible]の刷振建設に貢はすへく其の命令を宣言したといふ情報が廣東から到着した軍政府は許崇智を廣西救援第一軍總司令に任命したが[illegible]の湖南省長趙恆惕を湖南總司令に任命したとの說は無根である[illegible]政府の名稱を改制し聯省制度に適合せしめる爲[illegible]等を起草委員に任命したといふ（上海電報）

奉天學生の妄動
間島撤兵を標榜して

奉天城內學生數百名は日本の間島撤兵問題に關し[illegible]月餘に亘りビラを配布し各方面に宣傳して[illegible]も未だ撤兵せず且つ民家を燒拂し老若男女を虐殺し支那の主權を侵害し殘虐を逞しふせり宜しく之が撤退を迫り國家の體面に就き支那側に交渉を開始せるが事態漸く重大に進んでは排日運動にも遷移せん形勢あり（奉天特電）

哲學講話叢書特價提供
拾二月拾日〆切
期限切迫速刻申込あれ

人生問題　社會問題　思想問題　宗教問題　藝術問題　教育問題　倫理問題
哲學とは何ぞや
の根本的解決者
本叢書の特色
一、從來の哲學書の晦澁難解の弊を[illegible]く平易に理解し易き事
二、哲學の全體系を網羅し、專門語の說明は特に懇切なる事
三、[illegible]活字を用ひ用紙は良質裝幀瀟洒なること
四、定價の至廉なること

哲學總論　綾川、柴田、香原三學士著　定價八十錢
希臘哲學講話　金子文學博士　香原一勢著　定價八十錢
美學講話　石田文學士著　定價八十錢
社會學講話　柴田文學士著　定價八十錢
心理學總論　綾川文學士著　定價八十五錢
教育學講話　大野文學士著　定價八十錢
變態心理學講話　小熊文學士著　定價一圓
倫理學講話　水野文學士著　定價八十錢
論理學講話　久保文學士著　定價八十五錢
東洋哲學思潮大觀　東洋大學講師　下澤瑞世著　定價八十五錢
西洋哲學思潮大觀　綾川文學士　下澤瑞世著　定價八十五錢
近世哲學思潮大觀　久保・綾川文學士著　定價八十五錢

（郵送料）一冊四錢　二冊六錢　三冊十錢　四冊十二錢　六冊十六錢　九冊十八錢　九冊以上二十四錢

特價　十二冊全部の注文　定價十圓五錢の所　金九圓（別に送料を要す）
六冊以上は定價の　五分引（別に送料を要す）
割引期限　拾二月拾日限（以後は定價に復す）
▼目錄內容見本▲贈呈　二錢切手封入若くは端書にて御申越次第
端書にて御申越あれば代金引替（送料以外に十二錢を要す）或は居宅引替にて送る（更に五錢を要す）
東京小石川小日向臺町一ノ四九　東京刊行社　振替口座東京三九四三八番
賣捌　京城本町一（電話六八四番）　釜山大廳町（電話四九五番）　大阪屋號書店

增訂　朝鮮語會話
總督府屬　西村眞太郎　高等普通學校教諭　日本正誠　共著
ポケット形クロース金文字入（定價送料共一圓五十八錢）
獨修及受驗用トシテ最適　[illegible]
京城本町　振替京城[illegible]

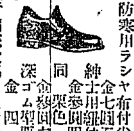
土木建築實科講習錄
土木建築實務の實科を簡易に講述し速成的に現業員を養成す五ヶ月修了規則送呈　大阪西區[illegible]　關西建材協報社內　實科講習會

最新簿記講義錄
二ヶ月卒業　[illegible]
校則內容見本無代進呈　東京芝區琴平町　大日本簿記通信學會

英習字
無代進呈　美しい英習字の見本　申込次第進呈
大日本英習字研究會

冬衣の御仕度には今年流行の珍柄品を織元より
特上絹大島絣　一反拾圓
並絹大島絣　二反拾壹圓
本節糸織　一反拾圓
銘仙縞　一反六圓
本場結城　一反九圓
羽二重羽織裏　一枚五圓
縞子友仙女帶　一本三圓
縞子綾織男帶　一本三圓半
古渡紬　一反十二圓三錢
外何品にても御注文に應じます
三反組合　用羽織裏一枚　新銘仙二反　拾圓
右組合せ品は特價品に付取替返金を堅く御斷申上候
栃木縣足利町　青木商店　振替東京四三八一〇番

堅牢無比　總ゴム靴
防寒用ラシヤ布付半長靴　金七圓五十錢
紳士用紐付　金六圓五十錢
同　栗色　金五圓
深ゴム型　栗色　金四圓也
會社銀行病院役場用上草履（スリツパ）黑金一圓拾錢、栗金一圓廿錢
東京市麴町區三番町五十七　園藝商會ゴム部
振替東京一九五〇四番



お歳暮は!!
金剛飴
▲金剛山　▲金剛饅頭
▲金剛團子　▲金剛餅

SSS
萬年筆
堅牢なる此ペン!
優美なる此ペン!
正確誠守の此ペン!
天下を風靡する此ペン!
萬年筆はサンエス!
インキもサンエス!
文具界の王サンエス!
東京・大阪・名古屋・金澤
細沼株式會社

三越
十二月九日十日の二日間
出張大賣出し
仁川宮町竹園館ニ於テ
京城　三越吳服店

日米共同管理か
舊獨海底電線處分

舊獨逸領ヤップ島海底電信處分問題は七日の外調に附議されたる事既報の如くなるが同問題中ヤップ上海線ヤップメナド線は米國の主張英國の調停上に強硬ならず從つて右二線は其解決左程困難ならず唯ヤップ、グワム線に對しては米國の主張甚だ強硬なるが日本も亦同線保全の權利を主張すべきを以て解決稍困難の狀態にありされば同線は或は日米兩國の共同管理となるやも知れずと云ふ(東京發電)

亞細亞大陸から日本を驅逐する
『門戸開放』の日は近いた
勞農政府代表の豪語

十一月廿九日倫敦發英紙所載電報=ヴアンダーリツプ氏は廿九日勞農露國の大使及び勞農政府代表ウランゲル氏と會見せりウ氏は右使との會見に於て露國に關する意見を述べ太平洋問題を語りたるもヴアンダーリツプ氏との會見については語る所なし又彼は『米國人に訴ふ』と題して大要左の如き陳述書を發表せり

(前略)露國は波蘭戰線に於て英佛波蘭を破りクリミヤに於て佛國を擊退し又既に日本人を沿海岸迄追詰め數ヶ月を出ですして西伯利全土より之を驅逐すべし遠からず日本を朝鮮を含める亞細亞大陸全土より驅逐すべし斯て日本は遂に露國及び米國より挾擊さるべし妥に於て米國が三十年來主張し來りたる門戸開放は近づけり露國人は決して米國人の同情を見むる者に非ず唯だ我等が諸君に告げんと欲する所は機關車を供給せられよ然らば露國は西伯利より日本人を恐く驅逐すべし米國は加奈陀濠洲及び露國と提携して太平洋の自由を見ざるべからず(東京電報)

不景氣の挽回は
平和の建設に在り
英國首相の財界觀

英國首相ロイドジョーヂ氏は三十日夜ホテルセミルに於て開かれたる實業家代表者の席上一場の演説をなし大に國民に愬ふる所ありたり曰く吾人は今不景氣に踏込みつゝあり問題は回避すべき何等の方法を講ずべきに非ず何んとなれば予は畏る斯は殆ど避け難ければなり寧ろ何等かの方法を講じて以て財界の危險を緩和するや否やにあり吾人は何等かを爲し得る以前に先づ特に英國のみに限られざるに非ざる不景氣の諸原因を詳らかにするを要す即ち是等の原因は全世界、米國支那日本印度佛國獨逸伊太利も亦是れが爲めに苦しみつゝあり血と世人は四百億磅を支出せる大戰爭のありし事實を忘却せんとするもの、如し即ち英國の顧客は是れが爲めに窮乏し又破產せりと尚首相は其の救濟方法に關し說明して曰く救濟方法は一は平和にあり歐洲は平和に非ざれば再び昔時の繁榮に復舊し得ざるべく各國の空虛となれる財布より再び充たさるべし平和狀態を恢復せん爲には實業家と云はず勞働者と云はず政治家と云はず各自節儉力を傾注するを要すと最後に首相は嚴密なる節儉の必要を鼓吹せり(倫敦電報)

復位に決定せる希臘廢王

浦汐政府改造か

數日間に亙りて討議を續けたる浦鹽國民議會は五日の會議に於て社會黨各派聯合の提出案を可決したり即ち憲法議會設置迄國民議會を存續して同議會に對し責任を負ふ政府を組織せしむることゝなつた何れ浦鹽政府を改造することゝならう(浦鹽電報)

協約廢止の交涉
先づ圓滿に解決せん

日支間の問題となり軍事協約存續に就ては內國政府に於て交涉を重ねつゝあることは既電の通りなるが目下支那に於ける排日熱は督軍自治運動と共に日本の軍國主義を呪ひ日本の眞意を疑ふの結果漸く白熱化する觀あり而して北京政府は日本政府の內意を無視して協約廢止を聲明するに至りたれば日本に於ては北京政府の苦衷を諒とし略は圓滿なる解決を見るに至るべし(北京電報)

外國郵便局撤廢
萬國郵便大會を通過す

西班牙馬德里に開會中なる萬國郵便大會に出席せる支那委員劉扶庶氏の六日政府に寄せたる報告に依れば十一月三十日の會議に於て政府より提出せる日英米佛四國の在支郵便局撤廢案は多數を以て通過せりと(北京電報)

輸入稅增徵決定
明年より向ふ一ヶ年間

支那政府は大體各國の贊成を得たるを以て來年より向ふ一箇年間輸入稅の一部に附加稅を課することに決定し外交部より總稅務司に其旨通告したり(北京電報)

ア國首府占領

勞農軍は去る二日アルメニアの首府エリヴアンを占領したりアルメニアは自ら勞農共和國と宣言したり(倫敦電報)

同盟說を否認
する齊多代表

齊多代表は陳述書を發して且つ曰く日本との同盟說を否認し『斯かる說は全然風說にして何等根據あるにあらず』と(哈爾賓電報)

教育總長辭職

要所來電=支那教育總長范源濂氏は教育經費不足其の他の爲二日大總統に辭職を請ひ一應慰撫せられたるも近く正式發表を見るべし(北京電報)

定例閣議

定例閣議は七日午前十時より開會し原首相以下各大臣出席內田外相より最近に於ける對米對支外交ゼネバ國際聯盟の經過につき詳細報告し次でヤップ島獨逸海底電信處分問題につき附議し又海軍省勅令退職驛築公を協議し其他人事諸件を決定したり(東京發電)

道別現住戸口表
大正九年十月一日

道	總數 戸數	總數 人口 總數	總數 人口 男	總數 人口 女	內地人 戸數	內地人 人口 總數	內地人 人口 男	內地人 人口 女	朝鮮人 戸數	朝鮮人 人口 總數	朝鮮人 人口 男	朝鮮人 人口 女	外國人 戸數	外國人 人口 總數	外國人 人口 男	外國人 人口 女
數	三、二九七、一三六	一七、二六四、一一九	八、九〇三、〇〇〇	八、三六一、一一九	九三、四八八	三四六、四九六	一八四、二〇〇	一六二、二九六	三、一九六、五五二	一六、八九一、二八九	八、六九五、六三〇	八、一九五、六五九	七、〇八六	二六、三三四	二三、一七〇	三、一六四
京畿道	三四六、三三六	一、七七八、一八五	九一三、七五〇	八六四、四三五	三三、六六一	八九、八七〇	四六、九九五	四二、八七五	三三二、三七七	一、六八二、七七二	八六二、一六七	八二〇、六〇五	一、二九八	五、四四三	四、五八八	八五五
忠清北道	一四六、七八六	七八一、四四三	四〇六、四六三	三七四、九八〇	一、八一〇	五、九五三	三、一五四	二、七九九	一四四、八二三	七七四、八八七	四〇二、七四八	三七二、一三九	一五四	六〇二	五六〇	四二
忠清南道	二一五、八七三	一、一四二、三六九	五九四、〇五六	五四八、三一四	四、六三五	一六、六一六	八、八〇一	七、八一五	二一〇、七一〇	一、一二三、六六八	五八三、三八一	五四〇、二八七	五三八	一、九八五	一、八六五	一二〇
全羅北道	二四〇、九六二	一、二二九、五五六	六四〇、三八四	五八九、一七二	五、六六六	二〇、七九〇	一〇、九八八	九、八〇二	二三四、九四九	一、二〇七、七〇九	六二八、〇四二	五七九、二六七	三四七	一、四五七	一、三五四	一〇三
全羅南道	三八八、〇二八	一、九五七、八〇七	九九九、九〇四	九五七、九〇三	六、九三九	二六、七一三	一四、二六八	一二、四四五	三八〇、八六三	一、九三〇、二七五	九八四、八七五	九四五、四〇〇	二三六	八一九	七六一	五八
慶尚北道	三九五、八四四	二、一〇三、四六〇	一、〇九一、七〇六	一、〇一一、七五四	七、七八五	二八、六九〇	一五、一八六	一三、五〇四	三八七、七七一	二、〇七三、九一三	一、〇七五、七三七	九九八、一七六	二七六	八五七	七八三	七四
慶尚南道	三五八、五五五	一、七九八、六七七	九二七、八八〇	八七〇、七九七	一六、五四三	六七、七二三	三五、二四〇	三二、四八三	三四一、八〇三	一、七二九、八九一	八九一、六三四	八三八、二五七	二〇八	一、〇六三	一、〇〇六	五七
黄海道	二六五、五〇七	一、二八七、〇〇七	六五五、七五九	六三一、二四八	四、七七〇	一五、二三三	八、三二二	六、九一一	二五九、一二〇	一、二七〇、〇五八	六四五、八九〇	六二四、一六八	六一七	一、七二六	一、五五七	一六九
平安南道	二〇五、八五三	一、〇六四、九七〇	五四〇、七四八	五二四、二二二	六、五四六	二三、九五一	一二、八二三	一一、一二八	一九八、八三六	一、〇三八、九四七	五二六、二一一	五一二、七三六	四八一	二、〇七二	一、七〇四	三六八
平安北道	二一九、五三四	一、一九八、〇一〇	六一九、四五九	五七八、五五一	三、八八二	一二、一七二	六、九五七	五、二一五	二一三、七二九	一、一八〇、三七一	六〇七、九三四	五七二、四三七	一、九二三	五、四六七	四、五六八	八九九
江原道	二一七、四一六	一、一七七、一三八	六一三、六八五	五六三、四五三	二、三三一	六、六四三	三、七〇三	二、九四〇	二一四、九三六	一、一七〇、〇六一	六〇九、五七一	五六〇、四九〇	一四九	四三四	四一一	二三
咸鏡南道	二二一、〇七〇	一、二二七、〇六〇	六三二、四四三	五九四、六一七	四、八三五	一六、三三三	八、八七二	七、四六一	二〇五、七九二	一、二〇九、〇六七	六二三、一一〇	五八五、九五七	四四三	一、六七〇	一、四七一	一九九
咸鏡北道	八六、三七三	五一八、五三八	二六六、七六〇	二五一、七七四	五、〇九五	一五、八三九	八、九二一	六、九一八	八〇、八五三	五〇〇、〇七〇	二五五、三一一	二四四、七五九	四二五	二、六三九	二、五六〇	七九

東洋赤化の運動
益々濃厚になつて來た
その防遏は刻下の急務

◆セミヨノフ將軍沒落以來過激宣傳者は盛んに東支沿線に侵入し來り極東新聞プレヨット紙をして是が煽動に努めしめ又彼等は哈爾賓に勞働會を設置して東支鐵道從事員をも此の渦中に捲き込まむとしてゐる—是は六日本社著哈爾賓電報が報ずる大要である

◆國際過激派が巨額の金を投じつゝ東洋をして赤化せしめんと努力しつゝあるは疑ふ可からざる事實である。其他各方面に達した情報を綜合しても彼等の目的を達成せしむべくあらゆる方面に活躍しつゝあるが窺はれる先づ彼等は大規模の宣傳を爲す爲め外務省の許に宣傳局を設け西歐、中歐、波蘭、小亞細亞、中央亞細亞、印度及び支那、朝鮮、日本の六課を置き各在外過激派代表者及宣傳者を指揮し系統的に實施する事に確定したさうだ。哈爾賓ルスキーゴロスの談なるものに依つてもカラハンの主催せる勞農政府宣傳中央委員會から宣傳の爲め派遣せられある鮮人露人及日本人等十名は黑龍洲を經て浦鹽に赴き夫より朝鮮に入る筈こある又別に鮮人三名は上海に向つたさうだ

◆又イマンに逃げ込んだ不逞鮮人は過激派と提携して盛んに排日宣傳に從事し過激派より銃器を交附された鮮人は盛んに射擊の演練を行ひ日本軍に對抗すべく準備中だとの報もある、彼等は結氷季を待つて第二の尼港を何處にか求めんとしつゝあるは云ふ迄もない

◆在滿洲里の鮮人十五名の內十二名は十一月下旬共產主義を奉じ日本及日本人に厚意を有する鮮人の殺害を企圖し互に血を啜り合つて誓つたつた事もある

◆又、ユーリンは支那政府と非公式に折衝を開く事に成功し支那に對し東支鐵道の還附及び支那に於ける舊露國一切の既得權を返還すべきを提言し支那亦其回收を企圖し兩者の意志投合し支那へ逐次舊帝國公使及び領事の資格を取消し露國租界の回收及東支沿線の行政權回收を發布するに至つた、ユーリンと支那政府との關係以上の如く彼は目下專ら勞農政府と通信し東支過激派を操縱し北京、天津、上海等に宣傳機關を設け巨額の金を投じ過激思想の宣傳を行つてゐるが

◆是等の情報から推しても彼等が東洋を赤化し更いては全世界を赤化せしむと企圖しつゝある事は疑ふ餘地がない、若しもこれに對して適當なる防禦策を講じなければ東洋を赤化せしむるは火を睹るよりも瞭かである、日支兩國民は個々の感情を除去し協力一致是に當り又鮮人も獨立の虛名に惑はず、內地人と相提携しなければ災を千載に遺すことゝなつて仕舞うであらう、共產主義は人類幸福の破壞主義である、過激派に呪はれつゝある露人の心の聲を聞け—彼等の幸福は全く奪はれつゝあるではないか、今歳も年の瀨は迫らうとしてゐる、顧みれば慄然たる事が多い支那人も朝鮮人も將又日本人も一層の覺悟を要する

大使館
取敢ず內田公使を派遣
土耳古に

政府は土耳古に對し大使館を設置すべく明年度外務省豫算に是が經費を計上したるが特命全權大使の親任迄取敢ず政府代表者を派遣すべく七日內田公使に左の如く辭令あり(東京電報)

特命全權公使 內田定槌
土耳古へ出張を命す

航空學校選拔
二十二名

所澤航空學校第三期航空學校附將校は明年一月上旬航空學校附將校下士卒中より選拔せらるべく其の人員は二十二名にして中將校は渡邊中尉以下士十二名下士卒十名なりと(所澤電報)

墨國新政府承認
帝國の方針決定す

墨西哥は現オブレゴン大統領就任以來國內頗る平穩に歸したるを以て列國は同國政府を承認する意向なるが我國の之に對する方針も同樣にして近く正式に承認することゝなれり尤も米國のみは或事情のために承認時期後るべし(東京發電)

外交調査會

外交調査會は七日午後三時より首相官邸に開會舊獨乙領海底電信附問題につき審議せり(東京發電)

戰死者行賞

西伯利派遣軍戰病死者に對し七日行賞せられたり(東京發電)

下關の海運界
活況を呈す

下關市海運界は頗る閑散を極め居りしが昨今朝鮮よりの雜穀大豆肥料等の移入漸次多きを加へ活況を呈し來れり(下關電報)

莨專賣費
二千五百萬圓

朝鮮に於ける煙草の專賣は來年度より實行する事に內定せしが專賣初年の經費は東京より著々に報じ來りしもその後某方面に達したる電報によれば明年度の豫算計上は二千五百萬圓にして內一千三百萬圓を創業費に充當し一千二百萬圓を以て亞細亞煙草會社を初め朝鮮煙草會社同志商會廣成商會亞細亞煙草會社其の他の會社並に個人煙草製造者の權利財產一切を買收する豫定なるが唯各製煙業者所有の葉煙草を買收する費用は創業費より支出すべきか若くば然らざるかは東亞煙草を初め各製煙業者の利害關係甚大なるが右は多分創業費より支出する事となるべき模樣にて各製煙業者の受くる報償金は相當多額ならんと

京取續騰
相場稍危險
喰合高激增

京城株式現物取引市場株は前日の續騰の後を受け八日前場は更に人氣旺にて多數の買物が消化し二十三圓六十錢と續騰更に

前日の安値に比し一圓六十錢高を示したるが相場の活躍に伴ひ連日若干宛行はるゝ受渡高を差引き八日前場までの喰合は一萬五千餘に達し居れるが第一回の精算期たる十五日までに如何なる增減を見るべきかは豫知し難きも賣買雙方共に必ずしも實株の受授を確實にせんとするものゝみに非ざる如きにつき受渡期の切迫に伴ひ必然賣買何れかの投げ退きを生ずるは豫知するに難からず從つて斯株の前途は賣り方の崩れ買ひあらば數日中に

更に暴騰すべく若し買方の受株難による投げ退きを來さば暴落の運命にある如く相場は一種の危險味を帶び來れりとにつき何等かの便法なきかを講究せる向もあり尚京取相場の活躍に伴ひ地方に散在せる實株の集中漸く多き傾向ありと

鐵道簡易倉庫
愈よ各所に移設

鐵道局にては總督府に於て約四十萬圓を投じて昨年末龍山外十九驛に六千數百坪の簡易倉庫を建設したるが其害救濟の目的も既に終結を告げたるを以て京管局にては之を引繼ぎ經營することゝなり目下普通營業倉庫として一般貨物の受託を爲し居れるが元來本倉庫は其害救濟の目的にて其の必要の地方に建設せられたる爲一般の利用上には不便あるにより京管局に於ては豫て之を適當の地方に移轉すべく畫中の處偶々全鮮穀物商組合より倉庫新設の請願あり旁成るべく今年出穀期の利用に供せん爲經費多端の折柄なるに拘らず約四萬圓を投じて急速に工事を進め不日移轉工事に着手し同時に屋根は鐵板葺きに改めて雨漏の憂を除き本年中に之が竣成することゝなれり又新に移轉せらるゝ箇所は左記の如く沿線中間に於ける貨物の集散多き驛にして而も從來殼も倉庫の不足を感じつゝありし地方にして何れも一棟約三百坪なりと云へり

荷道、烏致院、平澤、西井里、烏山、金郊、汗浦、新幕、鳥山、江景

森鐵赴戰嶺線
近く出願

森林鐵道株式會社の最近事業概況を聞くに其第一期線たる咸興五老里間六十哩は技師長岡部新太郎氏以下技術員十一名に依り夏中に實測を了し第二期線たる五老里高草嶺間は此程比較線の實測を終了し目下引續き分岐線たる五老里赴戰嶺間一部の調査を行ひつゝあるが同線は頗る有望なるを以て最近其筋に認可申請をなし又一方に於ては高草嶺、馬岱山密林への支線を敷設すべく計畫中なりと云ふ

年內の鮮銀券
一億七八千萬圓留まり乎

安部鮮銀發行課長は語る穀物の出廻り多きため米穀に對する放資は各銀行共相當にあるのだが何分價格が安いので相場先が懸念のため取引額は小さい模樣である現に百圓券の朝鮮內に於ける流通の減少は其の事情を物語つてゐる本年十二月一日の發行高一億二百萬圓は昨年同日の一億五千萬圓に比し約五千萬圓の縮小であるがその券種別は左のやうになる

券種別	大正九年(萬圓)	大正八年(萬圓)
百圓券	二〇一二	三〇五八
十圓券	四四五一	六八一
五圓券	一四二八	二四三五
一圓券	二三二七	三三九七
合計	一〇二〇〇	一五〇〇〇

備考一萬圓以下を切捨てたれば合計に於て相合はざるべし

乃ち百圓券の一千餘萬圓減は總額減より見れば大した事はないやうだがその減少は殆ど朝[illegible]であると云うて可なりその反對に一圓券の需要は比較的多い昨今の要求も一圓券の指定少くない之れ取引の縮小を語るものである今後の發行豫想は十四五日頃まで國稅の回收や其他の事情上增發多からざるべしと信ずべき理由あり結局目立ちたる膨脹は二十日すぎであらうが發行の最高は一億七千萬圓乃至八百萬圓見當なるべく一千萬圓を拔く事は先づあるまい從つて豫想した限外發行も大した數字には上らない唯今後米價でも急騰すれば資金の需要は大いに增進するだらうけれど今日の所それも望まれぬやうである云々

東拓收納進涉

東洋拓殖會社の朝鮮に於ける小作料收納は西北鮮方面略終了し中部以南は目下期して居山の如きは今後着手すべきが本年の米作は全鮮を通じては豐作なるも全北忠南慶南の如きは水害蟲害のため之れを前年に比し減收見込にあり黄海道は前年の籾四萬石に比し二萬石增收平の六萬石元山平壤水原各出張所の增收は事實につき結局前年の二十八萬餘石より四五萬石增加の三十二三萬石となるに非ずやと云ふ

鮮銀買金
概算三千萬圓に達す

朝鮮銀行にては本年六月より北滿並に西伯利に於て地金の買收を進めつゝある事は既報の如く數日前二百萬圓の大口到着後年內は小口のみの由なるが本店にては續々大阪造幣局に送致しつゝあり而して今夏以來の露金買收額は概算三千萬圓の巨額に達し今後の到着を見込み本年同行の露金買收は三千四五百萬圓程度に達すべく豫想されつゝあり

改造二等車竣成
一車一萬六千圓

豫て龍山工場に於て製作中の新式ボギー三等客車三臺製作中の處今回竣工したるを以て近く特急列車に連結使用すべく右は從來座席の木製なりしを全部バネ入りの闊に改め且獨立せる便所及洗面所を兩端に二ヶ所宛設け現在の二等車より遙に乘心地良く車體全部鋼鐵製にて堅牢を極め內部は鴨綠江材の桃を以て製作されたるものにて一車に要せし費用一萬六千圓なりと云へり

電車運轉改正

京城電氣會社の黄金町接續線延長工事は八九兩日中に完成の豫定につき十日より全線の運轉系統に改正を加ふべしと

評議有權者へ
府から注意

來る二十日施行さるべき學校評議會員選擧は京城學校組合會議場にて時間は同日午前八時三十分より午後五時迄なるが八日附齋藤京城府尹は朝鮮人有權者に對し學校評議會員は朝鮮人教育の改良進步を促すべき樞要の[illegible]する[illegible]推擧すべく[illegible]を誤らず本人親しく出場選擧權を行使するやう注意せり

不動產金融不振

東拓支店にては不動產擔保の金融をある程度まで便宜取扱ふなる模樣なるも申し込み振はず

學務局長講話

柴田學務局長は八日午前十時より目下京城鐵道協會議室にて開催中の公立小學校長會議に臨席教育に關する一場の講話をなしたり尚同會議は八日終了の筈なりしが九日終了に延期したり

產鐵解散委員

先月三十日の株主總會にて朝鮮產業鐵道は解散の決議を行ひたるが當日の決議實行を明するため五名の實行委員を選定直ちに當局との交涉を開始すこ尚ほ委員は爲田俊雄有馬秀雄氏外三名なり

京電拂込好良

京城電氣會社の新株拂込一株につき十圓(六十萬圓)は一日を以て拂込徵收期日とせしが最近までの拂込みは九割五分以上に達し財界不況の折柄としては好成績なりき尚ほ會社の發電增設計畫は豫定の如く進行せしむべしと

朝鮮文庫刊行
細井肇

細井肇氏主宰する京城市町自由討究社にては今度內鮮融和の一端に資する爲朝鮮上古以來の正史、野史、小說、詩歌の類を『通俗朝鮮文庫』と題して刊行する事となつた。從來刊行された漢字渾山の蒐ひどんだ六ヶ敷い古書も其筋書きた內容を首文一致に書き碎いてあるから婦人、子供にもよく判る。全部で十二冊第一卷は明年二月一日發刊の豫定で來る二十日迄の申込みに限り一冊一圓の割合で配本すると云ふ

勞働長屋
(二) 調査の結果
山名善來
位置構造及び建築費(下)

該長屋は京城府太平通り居住の內地人某の經營する所にして大正八年十月新築完成せるものなり其長屋は二十棟に分たれ大略左の如く配置せらる

建築の方位は第一、五、十一の三棟は西又は西南向きに第十五、十六、十七及第二十棟の四棟は土地使用の關係上南側に背を向くる如き建方なり其の他の十三棟は全部南面して光線を受くる[illegible]部合よく建てられたりと[illegible]說明するが如く居住者の狹隘の關係上庇を出し[illegible]りて光線の射入を妨ぐる[illegible]爲すの餘義なき狀態に在りたり各種の內部は全然同一の建方にて棟と棟との間の距離は九尺を越えざるべし各棟共三疊六室宛を有せり而して當初板間一及左右溫突二室を以て一戶に充る豫定なりしもご察せらるゝも實際は各溫突[illegible]一戶宛の割合に居住者充滿せり家の北側は一部壁にして窓を有せず但し南側を背にせる第十五、十六、十七及び二十棟の四棟は各南側に窓を附し光線を取れり板間の南側には板戶又は障子を有せず其の他は窓所もなく入口もなし炊事場は溫突の焚口に各居住者が隨意に設備して使用し得る如く爲せり家は軒狹く低く柱は二寸角にて[illegible]の外は垂木又は橫木を以て代用しあり屋根は橫木の上に直にセメント瓦を置き工風もなく前者に[illegible]を以て風雨の侵入隨意にし[illegible]部には屋根形に張りたる紙天[illegible]あり。右の如き粗雜なる建築なるを以て雨漏れは各棟共少からざる[illegible]にし特に軒先短きを以て雨水は隨口に浸入し來りて炊事を妨ぐるに依り各戶共申し合せたる如く古板、古トタン、板ギレ[illegible]を以て軒先を補充して僅に雨水を防ぎ居れり各戶の境域は何等の設備なきに依り居住者は思ふ儘に[illegible]其部分は古[illegible]の類を以てせるが故に外觀上[illegible]甚だ汚穢なり便所は各戶又は各棟に施設せられず共同大便所六ヶ所を設けて之に充てたり然も戶數の割合に比し甚だしく僅少なるを以て[illegible]糞尿至る所に任り汚穢[illegible]だし特に本建物の地所は稍低[illegible]なるを以て濕氣多く單に床下たり下水溝か各棟の間に通せられたりと雖も排水充分ならず何れの溝も汚水貯溜し低級鮮人の通弊たる小便の投棄溝たるの觀を呈せり本建築は一戶當り間六室(溫突室板間二室)を以て一戶とせるが故に總坪は九坪の建坪を有す而して棟數二十を有するが故に總建坪百八十坪を算すべし思ふに本建築は物價騰貴の際されたるものなりと雖も其構築たるや上示の如く極めて粗雜なるを以て一坪の新築費二十五圓と見ば大差なかるべし即ち總建築費四千五百圓と推算せらる

人事消息

▲切山篤太郎氏(辯護士) 新設地用にて新義州出張中の處七日歸城
▲加藤弘太郎氏(陸軍省兵器局員) 第十九師團に出張の途七日來城九日發鎭南浦へ
▲谷川長氏(軍參謀部員) 九日より開城方面に出張
▲野村益一氏(三井物產會社社員) 八日午後七時二十分發列車にて釜山を經て東上
▲水口總督府稅務課長 黄海道及平安南北道管內稅務事務視察の爲九日朝出發

得意の顏失意の顏
總督府各局長の豫算談

總督府來年度豫算二億八百萬圓は大藏省にて査定の結果約一億七千萬圓に削減せられ齋藤總督以下總督府各部局長が理想とする所謂文化政治上の新施設は大部分骨拔となりたるやの觀あり各部局長の豫算に對する苦衷は一方ならざるやに推せらる各部局には語る

大體原案通り
赤池警務局長

警務方面は大體原案通りで警務機關の擴張充實に五百萬圓を得てゐるが何も特別な新事業を初める譯ではなく警務機關の整備充實を完成する丈です關稅撤廢とか鮮鐵問題等は豫算削減の結果大影響を受けてゐるやうですが警務局方面は先づ〳〵我々の計畫が着々實現されて行く筈です

八萬圓の削減
大塚內務局長

內務局としては大した豫算も請求しなかつたので從つて大した削減もされなかつたやうです新地方制度實施の結果各方面の吏員增加官吏の旅費增加廳舍の新改築等は略希望通り實現される答で內務局總體の豫算原案より約七八萬圓の削減を見たのみです

新事業は其儘
弓削學務課長

學務關係の豫算は種々查定を經て多少の迂餘曲折はあつたらしいが大體に於て略原案通り新事業は一も斧鉞を加へられず豫定通りに實現し得る筈である從つて過般發表せる朝鮮教育令改正の內容は實現せらるゝ筈である●幸に今や人心も沈靜に歸し一般學生も學事に服順し初めたので朝鮮の教育事業も立派な實蹟を舉揚し得ると思ふ

手も足も出ぬ
橫田法務局長

來年度豫算は總督府の查定でスツカリ削減されたので法務關係の分などは此上削除のしやうが無い程です、殆ど何等の新事業も新施設もありません、ただ九年から二年間の繼續事業として監獄の新改築をやるだけでせう豫算は全く無いと云ふ程の切詰で手も足も出ません

哈爾賓の金融經濟

[illegible]十一月中に於ける金融經濟界[illegible]二圓見當なるも先安を見越し[illegible]六千袋輸出を見たるも當地相場人小賣商人間に安賈成立し[illegible]節季向あり隨つて賣買堅調にして投機的傾向更になく例年末に比し[illegible]布告を發したり(哈爾賓電報)

蒙古事情講話

[illegible]時間の講話を試むべしと

茶話

最近獨逸の各[illegible]に嬉しく思ひ、此頃日本商人こら騰く共同出資で日本に會社を設立したいと申込んで來る者が多い[illegible]▲戰爭前迄は日本人が西の諸學藝技術を學ぶには大抵獨逸や墺太利を選んだものだが[illegible]與へられる結果で多くは倫敦大學に入學しエヂンバラ大學に入[illegible]を研究してゐることである▲それから英國陸軍省では[illegible]

示威行軍土産話
我對支策上大に得る處があった　杉山枝隊の某將校語る

西間島の不逞鮮人團を掃蕩し非常の難行軍を終り四十有三日にて安東縣に歸著したる杉山枝隊の某將校は左の如く語る(安東縣)

今回の行軍中永陵街と云ふ所があるが同地は愛新覺羅氏の發祥の地でこの附近に三個の大陵がある同地に滿兵が明兵と會戰して大捷し遂く明兵を北方に驅攘したと云ふ古戰場があるこの邊一帶は不逞鮮人の策源地とも云ふべき處で、盛んに光國賓敬所が暗中飛躍を試み不逞鮮人の巣窟となつて禍を引いて居る

不逞鮮人の巣窟
とも云ふべき處は何れも山岳重疊地も交通不便の地を選んで居る紅陶子旺盛邊門半拉背樹王槽五女山と云ふ處は何れも有力な首魁の居る處で學校を起し盛んに排日を鼓吹して居る今回の掃蕩には隨分不意を喰つた處が多かつた

悲慘なる鮮人
鮮人は到る處の山間部落に散在して居るが何れも悲慘な生活を續け殆んど乞食同樣の生活をして居るが這は眞に同情に堪へない彼等は支那人より水田に適當する荒蕪地を借り受け之を開墾して稍熟田となるに及んで無情の地主より沒收せらるし

不逞鮮人の誅求
良民として眞面目に働き相當の貯蓄が出來れば不逞鮮人は之を責めて軍資金獨立資金等の名目の下に金を捲き上げ其の上支那官憲よりも相當の壓迫を加へられるが訴へんとするに保護の機關なく且つ其の命を拒めば短銃の火の洗禮を受くと云ふ有樣で眞に同情に堪へない

支那の排日鼓吹
到る處の大部落には凡て支那人の國民學校と云ふのがあつて何れも教育事業には全力を盡くして居るが其の教育方法は何れも排日思想の鼓吹であつて小學讀本の卷の中には日本人は僞吞に就いて常に中國を併呑せんとする野心を包藏するものなりと云ふ樣な意味の文字が記されてある特に日本人の注意を要する事は武斷教育の普及であつて盛んに尙武の氣象を養成するに腐心して居る

岳飛の肖像
學校と云ふ學校には何れも我が日本の學校に楠正成や二の宮尊德の畫像を掲げてある樣に武將岳飛などの肖像を懸け陰に陽に理想的人物として崇拜して居るに見ても如何に斯の山間僻地の教育にまで民國の前途に注意しつゝあるかが窺はれる丁度日露戰事後に日本の上下を通じて盛んに臥薪嘗膽を叫び武斷教育を絶叫された時と殆んど同樣の感がなくてはならない

支那人の好感
今次の行軍に對して到る處の支那官民は非常の好感を以て我が隊を迎へて呉れある處に於ては簞食壺漿して皇軍を迎へるといふ風であつたが是が眞からの歡迎であるか否かは一般の判斷に一任するより外はない兎も角も枝隊の行動に對し地方の官民が我が軍に盡したる好意は感謝の外ないのである

地形と車輛編成
今回の行軍で地形の嶮惡には一驚を喫した地圖上に讀んだのと實地を踏査した處によると非常の差異あるを發見した要するに今次行李彈藥糧食の運搬に車輛編成したのは誤りであつた寧ろ嶮崎嶇羊腸到底車馬の行進は不可能の所が多く却つて駄馬編成によるを得策なる事が判つた

附加稅徵收　大邱
水害費に充つる爲め
慶尙北道內今夏の霖雨には到る處被害甚を極め就中星州、漆谷、高靈の三郡は人畜の死傷多數にして田畑家屋の流失、道路の破損等夥しく道に於ては臨時罹災民の救濟其の他の方法を以て罹災民の救濟破損箇所修築に努めつゝあるも慘害箇所多く到底其の豫定用にも堪へず止むなく地稅、戶稅、家屋稅に附加稅として徵收する事とし爰に藤川道知事は右に付き一般に諭告する處ありたるが地稅附加稅七萬四百七十圓、戶稅同七萬四千四百六十三圓は管內各郡部に於て徵收し家屋稅附加稅三千八十二圓は大邱府二千二百七十三圓、浦項面三百五十八圓、金泉面四百五十一圓と一府二面に割當て徵收する筈なるが右は本月十日を以て納稅告知書を發布し同月廿八日迄に徵收完了の豫定なりと(大邱)

金肥供給狀況　六十七萬餘圓
全南道に於ける本年の金肥供給狀況を聞くに大豆粕は九十三萬七千八百八十七貫價格六十四萬八百九十六圓二十錢過燐酸石灰一萬三千三百四十貫價格七千六百二十八圓にして硫安は三千九百貫價格六千七百九十圓、油粕四千三百六十貫、價格千七百六十三圓、米糠二千百三十五貫價格二百三十圓、石灰五千百二十七貫價格五百九十圓、擣粕一萬九百九十二貫價格一萬二千四百九十五圓、魚腹三千貫價格一千圓醬油粕一千二百四十貫價格二千五百五十圓にして合計六十七萬三千五百五十七圓なりと(光州)

仁川近海漁況　魚價二割方下落
十一月中仁川近海に於ける漁況を聞くに前月は漁撈終了期にして內地人漁船は內地及び南鮮方面の漁業に移轉し僅少の內地船及び鮮船にて漁業に從事するに過ぎざるが本年は例年に比し非常に暖氣にして天候良好なりし爲め昨年に比し二割方の下落を見たるに拘らず鮮人漁船の出漁と釜山方面より送荷個數增加し爲め昨年に比し尙且つ一千餘の增額を示せり十一月中漁船航度數及び水揚高は日船十隻三千七百八十五圓鮮船二百九十一隻七千八百八十四圓釜山其他內地より委託品四百二十六個七千六百十二圓に達し之が消費先は京龍四割仁川四割其他地方二割の比例となれり主要品の平均相場は鯛十貫目四十圓、パル十二圓、鮑三十圓、鰆十九圓、烏賊二十圓、鮪五十圓、ヒラス二十三圓、鯖十五圓、鯨二十五圓位なりと(仁川)

形勢依然混沌
釜山の道評議員選擧　大池、香椎兩氏辭退か
既報の如く釜山府にては來る十日午後一時より樓上會議室に於て第一回釜山府協議會を開會する事に決したるが當日協議の主要事項は三日附通牒による府內より選出すべき道評議員一名に對する法規に基き候補者二名の選擧にして本田府尹監督選擧立會人立會の下に十日午後一時より投票正三時に締切り開票を行ふ筈なるが果して運命の榮冠は何人の贏ち得る處となるや未だ形勢混沌として豫測し難きも各方面に於て呼聲高き候補者の顏觸れを擧ぐれば左の如し

大池忠助、迫間房太郞、香椎源太郞、石原源三郞、坂田文吉、武久捨吉

右の諸氏中香椎氏は現在釜山商業會議所會頭の要職にあり且つ身に寸暇なきを以て或は候補を辭退するやも知れず又大池氏は後進の道を開き新進氣鋭の人物を推し潔く辭退すべく萬一官選により任命せらるゝ事ありとするも固辭して受けざる決心なりと傳へられつゝあり(釜山)

豫選投票如何
仁川の道評議員選擧果して期待の結果を見るや否や
仁川府協議會に於ける道評議員候補選擧に關しては各々相當の推薦を見る或は個々別々の推薦を見るに至るべしと觀測する者あり仁川の面目を維持する爲協調以て理想的最適任者を候補に上ぐるに於いては出來得る限り一致して推擧せざるべからざるは論なき處なるを以て協議會の一部に在つては期日前其の豫選投票を行ひ以て滿場一致の推擧を爲すべしと說く者あり頗る理に當れるが如くなるも之が主唱を爲せる者の心事に到つては又一般の洞察を難からしむる處あり昨今府協議員中會頭白神專一氏及び協議員中條榮藏氏は內地旅行中にて一兩日中に歸仁を傳へられ居るが之等の不在中殊に會頭白神氏の不在中に於て急遽豫選を行ふべく主唱するは何等かそこに術策無きに非ざるべしと穿てる向きあり兎に角此の豫選なるものが果して理想に合致するものなるや否やは頗る疑問にして之が爲却つて平和を危める者もあり候補の選出に就ては任命員數共三名の內中心人物として現在の活躍舞臺にある會議所會頭を加ふる事は市民當然の義務なるべしと說くは又公當なる說の如し果して豫測の如く成立するや否や而して期待する好結果を齎すや否や注目に値すべし(仁川)

大邱の選擧執行時間
慶尙北道評議會員に於て選擧すべき大邱府協議會員中道評議員候補者選擧は十日午後一時より大邱府廳に於て投票同二時開票のことに決したりと(大邱)

暮の平壞
不景氣には違いないが他所に比べると
活氣は確かにある年の暮と云へば何だか淋しい樣な氣がしないでもないがその半面には亦云ひしれぬ活きた氣分が漂つてゐないでもない

それは云ふ迄もない新しい年を迎へて更に新しい氣分を味はつて更に新しい計畫によつて活躍することが出來得ると云ふ自覺があるからだらうそうでなくてもそうした自覺は今の世に生きた者に必ずなくちやならないものたるは言を俟つまでもない、記者は久し振に平壞の街を一巡して見た儘聞いたまゝを述べて見やう、道に年の暮れ、而も平壞は商工業の勃興に年と共に緊張した財界に稀に見るの活氣を呈してゐる

平壞市街の
各商店の頭は歲末大賣出しで赤や青の幟で遺憾なき裝飾を施して顧客の歲末氣分をそゝつてゐる打ち見たところ別段案じたほどの不景氣でもないらしく又實際に於ても他の地方と比して決して悲觀したものでない樣だ現に皆が皆までとは云はぬが三商店の主況を聞いて見ると『マアー別段昨年頃と大した變りもないやうです』とは

眞の平壞の
現況を語つてゐると云ふものだらう、併し何しろ平壞その土地一郞には陸軍航空隊の設置を初め每度云ふ鑛器廠、製糖、電興第三工場の事業開始と之に伴なふ大小事業の勃興で好況とは云へないまでも十分の活氣を呈してゐるのは疑ひもない事實と云つてよからう

值下斷行
近來市價との接近に鑑みて　大邱公設市場
大邱公設市場は俄に賣品全部に亘りて六日より大英斷を以て値下げを決行するに至りたるが今其の事情に就いて聞くに近來同市場に於ける賣價と一般市價との間に著しき接近を來したるが試に同市場に於ける本年九、十、十一の三箇月の賣上高を見るに九月二萬二千餘圓、十月二萬一千餘圓、十一月一萬七千餘圓にして九月と十一月との比較は約五千餘圓の減退を示せるが其中米穀の二千五百餘圓の減少は尙盛期に於ける一般市價の低落に因し乾物類の五百餘圓又一般市價と接近したる結果なり野菜類の三百餘圓の減少は之亦出盛期に於ける一般市價の低落に伴なふ賣上高の減退と見るを得べきも其の他に於て尙ほ一千數百圓の減退を示せるは是れ畢竟するに同市場と賣値一般市價との接近に依るものと云ふべく斯くては府公設市場の目的たる低利販賣一般市價調和の本旨に反するものなりとし今回同市場賣品全部に對し一割乃至二割の値下を爲したる譯なりと(大邱)

鴨綠江結氷
鴨綠江は五日より結氷したるが昨年の結氷に比し十五日遲かりしと(新義州)

年賀郵便
仁川　例年の如く十二月十五日より二十九日迄の間に於て年賀郵便の取扱を開始する事は一般周知の事なるが仁川局に在りても其の特別取扱に關し事務の都合と一般の便宜とを慮りて一般の注意を促す處あり期間內に於ける取扱ひは勿論何時にても差支なき譯なるも期日切迫すれば一般郵便物の增加に伴なふ取扱上の不便と差出人の不利を生ずるを以て取扱開始と同時に成るべく早く差出すを便宜とすべし早くても遲くても一度は書かねばならぬ年賀狀ならば一日でも早く濟まして置く方が惱て年末に對する準備の一捗取りであらう仁川局では期間中十五日から二十日迄は每日午前十時一回遞二十一日からは午前十時と午後二時の二回に亘つて赤色の車に賀郵便取集と記載せる紙旗を立て、市中を巡る筈であるから成るべく早く之れに渡す樣に注意ありたしとの事なり(仁川)

京城郊外觀(十二)
北門外の溪流と翠峽　獨根生
許可當局の心なしを悲しむ
私は彼の三角山北漢山の麓に居する處の背面地方なる翠峽と溪水とに憧るゝ事が久しい、卽ち北門外の一帶である、此處には彼の洗劍亭が京城の一名所として存在するは人の知る處であるが云ふ迄もなく同所は景福宮の傍を過ぎ、霧雲洞に出て綠滴らんばかりの松樹林に至る爪先上りの路を行き北門をくぐり下つて溪流に添ひ行くこと約十二三町の處に在り。洗劍亭は既に京城の名所の一であるが、私の郊外觀を以てせば同方面に於ける景致中の一部分たるに過ぎない否此一部分とせねばならぬ、既に其外名所と指さるゝに於て私は少しく此地點を評したいと思ふ、洗劍亭は說くべくもない京城北方部山岳上の威容の外の巨岩諸山丘の麓を流るゝ溪流が幾多の大平石の上を潺湲と共に瀑流する地點及岸邊の巨大なる自然石の上に水に臨へて古建築の存する一帶の風致を云ふのであらう、確に又京城附近の一景趣たるを失はぬ、若し京城市中からの道がもつと平易であつたならば杖を曳く者は常に絶えぬ事であらうと思ふ、併し私は常に石と水との響きこの美しい彼が如き此地點が周圍の主にして流れに臨む上流山斜面及丘に樹木殊に松樹のあらざるを痛く遺憾とする、就中上方溪流の曲り角の兩岸近く上より下亭の附近一帶に稚樹と雖も可なり更に多くの翠綠の欲しき事限りなし、而も近頃岸邊から盛に石を刷り出し遺憾ある石材採取をして居る、京城の名所の風趣を害せざらしむべく從來可なりに注意しつつあつた程の當局が、何に京城名所の一たる洗劍亭附近を石材採取の爲に荒さしめつゝあるは、或は恐く此の解を能はざる處である恐くこは此處が常に京城の目に觸れない處でないから關ない云ふのであるかも知れぬが、京城將來の發展に就て多少の考慮を持つて居たならば、斷じてこんな處にさせぬであらう、石材採取は下流の山峽でも大仕掛でやつて居る、私には風致に關係のない云ふ點は見し得ぬ、總て云ふ點だか此處は亦將來の大京城の貴重なる近郊なるを考ふる時、更に一層私は之を遺憾とせざるを得ぬのである。

仁川取引所
建築法は近世式セセツション　善美を盡せる
十一萬三千圓の工費を投じて宏壯なる廳舍の建築に着手したる仁川米豆取引所は十一月末を以て全部竣成本月五日假事務所を引揚げて移轉六日より營業を開始したるが同建築は京城旭町相澤工務所の設計に係り建坪百坪建築法は近世式セセツション式にて煉瓦石造花崗石タイル張りの外部裝飾は輪奐の美を盡し一異彩を放つてゐる同建物は獨り仁川に於ける美觀たるのみならず朝鮮建築界に未だ其例を見ざる新式築造にして體裁の美と內容の設備とは設計者の最も苦心を施せる處なりと地階よりパラペット迄の高さ四十二尺階下全部を一室として事務室に充て階上は社長室、第一會議室第二會議室は廊下を隔て記者室重役室標本室食堂と區劃し市場との關連等頗る便利に出來上つてゐる本工事は京城名草組の請負に係り同組は土木建築請負業として既に定評あり取引所にては竣成に際し特に名草組を八阪樓に招待して感謝の意を表したりと(仁川)

大邱
大邱郵便局では本月十五日から二十九日迄年賀郵便の特別取扱ひを開始することになつて居るが例年の通り年賀郵便物入れの紙袋は近く配達する筈である右に就き成田局長は語る年賀郵便は何處でも年末に差迫つて出す人が多い樣だが先の遠い處などは元日迄に屆かない樣なことがあるから成る可く早く出して頂きたい本年は二百枚以上の年賀郵便を出す人に對しては纏めて頂き電話又は其他の方法で局に通知して貰へば局から集めに行く樣に仕度いと思つて居る さうすれば忙しい中を態々局やポストに持つて行かなくとも宜しい皆の多忙の手も幾分でも省く事が出來るであらう(大邱)

商議役員會
群山　群山商業會議所にては五日役員會を開催し群山米穀商組合對勞働各組合に於ける賃金問題紛擾の調停及び群山港常備浚渫船を鎭南浦、仁川に於ける如く十分程度の優秀浚渫船の配置を當局に請願するの件其他一二重要案件に付協議する處ありたり(群山)

大邱歲末賣出
大邱に於ける歲末大賣出しは各店共に一齊に六日から開始した景品券は三萬五千枚で一等百圓二等五十圓三等廿圓として其の他空籤なく商品二圓以上にこの景品券一枚を呈すべしと(大邱)

統營より
▲港灣基本調査　統營港灣基本調査は先月三日より土木局府山技手主任として約五十日間の豫定を以て調査中なるが這は來年度に於て延設さるべき水道埋築出願の處分等の爲めなるべきも將來に於ける統營港の見地よりして或は大開墾を開鑿し商港航路の便港灣擴張市區改正等目前に迫りつゝある今日是非共基本調査の必要を感じての事なるべく先般土木局原動任技師桑原道土木技手一行の視察ありたり

▲道協議員選擧　面協議員に依りて選任さるべき道協議員選擧は五日午後三時より面事務所に於て施行さるゝ筈なるが各面に渉りて相當の手を伸しつゝあり何人の選任するや觀測し難きも統營面金淇□氏の呼聲高し

華嚴寺行記(二)
全州支局　曉天生
猛獸狩の卷
◎午後二時頃自分は山の上なる工事場に赴き事務所に水野技師を訪れたが今現場監督中とあつて西野庶務主任と逢ひ工事上のことに就て談話を聽いてる中へ水野廣之進氏が歸つて來た挨拶の後、風狐々にして聰明に案內されて親しく說明を受けたが氏は水道の貯水池工事にも技師として餘程貢獻したさうだ愛嬌ある好々爺である午後四時頃現場を辭して三時頃の駐在所を訪れ其夜は杣巡査の好意で駐在所を旅宿にして一夜の宿りをした

◎明くれば愈々十五日昨日約した猛獸狩いに行かねばならぬ事他巡査も其組の一人である午前七時頃から約二里の山道を前らい高い峠を越さねばならぬ自分は雖履きの儘巡査の後からついて峠を踰した、さうして雲下面の駐在所に著いた時は午前九時未だ他の連中は多くは來てなかつた。著く早々森秋巡査と共に獵銃を肩にして山に入り込んだ鳩を擊つ目的であつた爲の鳩彈を込めてあつたのに足下から小牛大の猪が飛び出した餘りの事に驚き擊つ暇も無く呆然として取逃がして了つた

◎彼是する中鳩一羽打ち落したばかりで各駐在巡査全州署より中山警部、田尻巡査等約三十名集まり來り射的は開始されたが晩秋の山々に鳴り響く殷々たる銃聲に附近の鮮人等は集まり來る而して射擊の終りたるは正午であつた

南大門通聯合

大景品附歲暮大賣出し

景品目錄

△壹等 白米五斗入	五本
△貳等 時計	三本
毛布	四本
醬油一斗入	三本
△參等 雨傘	二本
綿一貫入	二本
メリヤス上下	五本
マル火鉢	三本
置時計	二本
毛布	一本
其他十等迄空籤なし	

㊄金物店　吉村雜貨店　明治堂時計店　野村綿店　吉岡商店　石川時計店　橋本陶器店　佐伯商店　坂井雜貨店　永榮メリヤス店　加賀雜貨店　千利堂菓子店　西本履物店　藤木洋品店　大家紙店　北島茶店　櫻井菓子店　木內履物店　目良本店　目良文店　山田商店　山本商店

第壹期決算報告(自大正九年六月廿七日至大正九年九月三十日)

貸借對照表

資產之部

拂込未濟資本金	一三、五〇〇、〇〇〇、〇〇
鐵道建設費	八五七、五〇五、二八〇
未收金	三六八、五五九、二〇
假拂金	二四、〇九八、二
預金	一、四二六、四六五、二六
現金	一八、八〇
合計	一五、〇五一、四九六、〇九

負債之部

資本金	一五、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
未拂金	三、八二〇、〇二五
當期利益金	四二、〇七〇、四二
政府補給金	五、六〇五、四
合計	一五、〇五一、四九六、〇九

利益金處分

一金四萬七千六百七拾五圓八拾四錢也　當期利益金

內

金貳千百參圓九拾參錢也　法定積立金

金參千五百七拾貳圓參拾壹錢也　別途積立金

金四萬貳千圓也(年八朱)　株主配當金

右之通リニ候也

大正九年十一月

株式會社 兩江拓林鐵道

取締役社長 福原俊丸　取締役 岩原謙三　取締役 原鐵三郞　工學博士取締役 笠井眞三　取締役 藤原銀次郞　取締役 赤松範一　監査役 井上周　工學博士監査役 渡邊嘉一　監査役 山田敬亮

齋木四郎

右者本社ヲ退社シ當倶樂部ニ關係無之候ニ付此段公告候也

スタンダード石油會社內 SO倶樂部

りん病　多年の慢性でも只一劑でヨクナル他に類なき妙藥あり切手三錢送れ人助けに無代で教ゆ　名古屋市南かじや町 武藤龜吉

繪探し募集

懸賞　メタルの繪は何問題と云ふ宮ですか

◎あてた人に賞品として美麗なる純金色のメタルを呈す ◎東京明治神宮案內名所圖繪を回答者に呈す　宛名は東京小石川戶崎町

ろくまく　はいべう 肺病

注射より安全な家庭藥

ツネトーチンキ

斷行すれば「メキメキ」「フトル」

是非一度御試驗を願ひたい ◎特約代理店京城府本町一丁目

北白川宮御前口演者 高木蘇鐵王直營

蘇鐵の藥

▲御國蘇鐵藥は▼ ◎賜皇太子殿下御台覽之榮 ◎新聞社長閣下を始め各將校下士團御愛用品 ◎侯爵大隈重信閣下御賞用品 ◎全國特産品博覽會に於て有効賞牌受領

高木醍醐園

歲暮大賣出し　十二月三十一日迄

靴　壹割五分引

京城明治町二丁目　古賀喜商店　電話一八三三番

OZON PIPE

新案特許

此窓穴ニ御注意　セニモノアリ

オゾーンパイプ

請快の味はタバコ代用として理想的

今や衛生上無二の必要品として各階級の歡迎湧くが如し

健康は人生の幸福也

流感を防ぎ偉大の卓効あり

オゾーンは酸素と異り殺菌力に富み且つ吸入にて偉大なる生理力の增進を來す事は學理上實驗上一點の疑を挾む餘地なし

定價　一號(一組)貳圓五十錢　二號(同)參圓　三號(同)五圓

喘息の如きは僅に一回の蒸氣吸入によりて神驚的効果を顯す

大阪市櫻橋交叉點東入　合資會社 オゾーン商會

結氷前の漢江

沙里院から載寧へ（下）
殖鐵新線路試乘記
建築列車やトロに揺られて　西海生

沙里院から載寧までの間に驛泉、西鐵、上海、金山、陽山の五驛がある、驛泉は名ばかりの停車場で西鐵も頗る小驛共に尚ほ建設中である、上海—支那の上海ご同名同音なのも面白い—は三菱製鐵の鐵山に通ずる銀山支線の分岐點で土地は寒村だが一等驛だご云ふ驛舍も大きい、金筋をつけた驛長がプラットホームに立つてる小さい貨車や客車がいくつくも構內に停滯してゐた。

沿線は所謂載寧平野で水田が連なつてる、兩側の山々は遙に遠い米産地として全鮮屈指の沃野である、楊柳の木立おちこちに煙り點在せる民家水邊の耕牛等平凡閑寂の裡にも一種の風趣を見る流石に京城に比し餘程氣温は低いご見へ鈍い初冬の日に照つても水は白く凍つてる、ガラス窓を開けるごヒヤ〳〵した外氣が氣持よく面を打つ。

金山驛附近の河べりで列車は暫らく留まつた、ドコにも給水タンクの設けなきため河水の吸ひ上げを行ふだこの説明であら此邊か、西崎君の經營する農務者の載寧鐵山の採掘が左手に見ゆる、八幡製鐵所の原鑛こして年額十萬噸內外を供給してゐる、陽山驛から載寧までは客車の通過は危險こあり一行は悉く車の上のレールや枕木に腰を下して行く風が寒く吹き通す、載寧に入るご鮮人の大人小人群て建築列車を物珍らしさうに見てゐる。

載寧の停車場は八分方の出來だつた、大體に於て嚴寒が來ぬ限り二十一日の開業は間違いないらしい吾々は載寧の市街を一巡して自動車で沙里院に引返した、基督教の盛んな此地は日曜の事こて店を鎖てゐる雜商もあるが此附近に於ける中心の市街だけ鳥波山驛こして大きいやうである。

九州の半ばに均しい黄海道內陸の開發それが此の鐵道の使命である、米、鐵山、金鑛、山林、牧場その他の産業は此の鐵道の開通によつて大に面目を革めやうその計劃に係る道內の鐵道網百五十哩の完成を見たならば黄海道の面目は一新するであらう、此の意味に於てこそ頗こも見るべき沙里院載寧線の開通を祝福する。

殖鐵新線の建設費は一哩八萬圓を要し總額百十餘萬圓を算したこ云ふ財界の非常に困難な際や危殆に瀕せる鐵道會社の出てゐる今日私鐵新線の開通が先づ同社によつて見たのは朝鮮私鐵のために氣を吐くものこ云つてよい（完）

王世子殿下
陸軍大學へ
優等の御成績で御入學

李王世子殿下には曩に陸軍大學入學試驗受驗中の處優等の御成績を以て合格あらせられたり（東京特電）

仁術の前に敵無し
弱者に對する强者の誇
不逞鮮人感激の涙
在龍井村　ＸＪＺ軍醫の書信

龍井衛生勤務整理の爲め小官は此程龍井に來て不逞鮮人の診療を試みた、筋骨逞しいもの

額に皺の波　寄る老いは、けたもの、僧はハイカラの若者—是等は何れも思ひ〳〵の服裝に種々雜多の表情を現して龍井領事館の獄舍に監禁せられてゐた領事館警察官は之を監視してゐる、小官がこの警吏に對し病者の有無を問ふた時

獄舍に繋れ　てゐる是等の不逞鮮人は眼を白くして怨情を示したが一度び數人の凍傷患者の足を握り脛を擦するに至るや彼等不逞の徒も仁術の前には敵なしご感じたものか、我も我もご乞ひて小官の前に、足、手、頸、腹等を出して小官の顏を仰いだ、誠に可憐至極の同胞ご感じ、自分には譯釋も惡い心は起らなかつた弱き者に對する强者の誇こもいふのであらう、自分は今更ながら

御稜威の程　畏しこもかしこしご感泣し、自分に出來る丈けの手當を加へた看護卒も感激の涙に咽んで一軍醫殿今日は誠に心地よく感じました胸が晴々します』ご聲を顫はせて云つた、彼等の放免を門前に待て居る家族の者は何こ感じたか今や自分が獄舍を出やうこするこ不逞鮮人は

一樣に起立　し中には腰の立たぬものは中腰こなり悉く自分を溫かな眼で見送り何れも口を揃へてタンダニコウマプスミダー（有難ふ御座います）ご連呼し、瞳孔には涙を湛へてゐるものもあつた、歸途に就いた時自分の心の

爽々しさは　萬金の往診料も物かはご思はれた、私は暇を見ては彼等を慰さむのを日課ごし度い—。

家庭と婦人

人生の幸福は健康なのが第一
朝鮮の方々の間にも次第に衛生思想が普及されて惡い病も減ることでせう
西村殖産局長夫人談

『私は子供等の學校の都合上少しおくれてこの四月にまゐりましたが內地で想像致しましたよりは何もかもいゝ所でした、それにこちらの天候は極快晴で

空の色　なご誠にいゝ氣が致します。たゞ一番困りますのはあの流行病で、ずつご息つく時がありません。コレラがすんだかご思へばこんごはチブス、次は猩紅熱ご絶ね間なく襲うて參りまして始終不安な念にかられてゐます。私の方でも

先の頃　主人が病氣で入院しました時、看護の爲私も暫く病院生活を致しましたが、その節つく〴〵その生活のみじめさを味ひました。これから次第に朝鮮人の方々にも衛生思想が普及されるに伴れて斯ういふおそろしい病氣も減退されます事でしよう

人間は　誰れもが兎角勝手なもので平素健康狀態にばかりゐますごその有難さもなれて左程に感じませんが、あんな病氣に致しますご何はなくごも元氣な程幸福なここはあるまいごしみ〴〵思はせられます』ご因に近く夫君は靜養の爲め轉地さるゝ由

京城に博物館建設
柳宗悅氏の計畫

武者小路門下篤一ごして又新思想家ごして知られたる柳宗悅氏は明春兼子夫人ご同伴渡鮮し內鮮民族融和を目的ごして京城に朝鮮古藝術品博物館を建設する筈であるが資金は聲樂家の明星こして有名な兼子夫人が全鮮に音樂行脚をなし募集する計畫なりこ（東京電話）

マ・フエ兩中尉
再び飛來せん
今度は羅馬東京間を　僅か一週間の豫定で…

濱入港のエンプレスロシヤ號にて歸朝横濱商業會議所を訪れたる某歸客の談に據れば今春羅馬東京間一萬哩の航空飛翔の壯圖を見事遂行したるマシエロ、フエラリン兩中尉は前回の成功に飽き足らず今回は羅馬東京間を一週間の短時日にて飛翔せん計畫を樹て其準備を爲し支那內地航路調査中マ中尉は上海の旅舍に病臥せる爲其全癒を待ち再度の壯擧實行さるべしこ（横濱）

戀女房後日譚（六）
二つに一つの返答
賺したり脅したり高一の肉迫

彼女は唇を與へた

常子は恰も魘の前に据られた子供の如に、唯もうおど〳〵して涙を拭ふ許りであつた、高一は常子の白い頸ご震へる後れ毛を熟視しながら脅したり賺したりしては常子に肉迫した

自分と一緒に　逃亡するか、それが厭なら茲で自分ご共に死すか二つに一つの道を選んで貰ひ度い自分は戀しいお前ご一緒に死ぬのなら滿足である男が生命まで投げ出して來たのだ、昔の常子さんなら此の淋しい心を汲んで呉れるだらうが小田先生の令夫人になつた以上、昔の戀人でも僕を路傍の草同樣に見捨てるだらう、さう思へば自分は常子さんを奪つた小田も恨めしい、常子さんの

返答一つでは　自分は兇刃を振ふかも知れない・唯常子さんの返事一つで總てが解決されるのだ…。聲はおのづから悲痛を帶びて、眼は血走つて來る。常子はもう生きた心地も無かつた

若しも自分が一緒に逃げるのを拒んだら、彼は今茲で自分を殺しはすまいか、又自分ばかりで無く又又造をも兇刃を以て殺しはしまいか、兎に角茲では高一の機嫌を取つて一先づ歸してから

策を講ずる外　は無いご斯う決心し常子は高一を見上げて

『では、僕は貴郎の被仰る通になります』

ご辛うじて答へた、高一はこれを聞くなり突然常子の手を堅く握つて抱擁した

『ありがたう！ぢや今夜逃げて下さい、私ご一所に！分つたね、今夜七時半の汽車で龍山驛から光州に行かう、光州には伯父が監獄の看守長をしてゐる、夫帝だ』云つゝら

屹度世話して　呉れるに違ひない、屹度逃げて呉るね』常子の頰にわが頰が觸る計りに顏を突き込んでかう云つた心弱い常子は唯もう點頭くより外は無かつた

斯くて十分の後には、常子は夫のある身にも係はらず、高一の求むるに任せて唇までも與へた

◇◇◇◇

高一が辭し去つてから、常子は聲を上げて泣いた

夫に對しては　申譯無く、去りごて高一の脅迫から遁れやうもない、寧ろ、身を棄て、此の苦さから脫しやうご鼠取りの用意に求めて置いた『猫いらず』を小量嚥下したが今更生命が惜しくそれさへ決行しなかつた、近所の人々が常子の歔欷いてゐるのを認めたのも此の時である

常子は午後五時頃悄然こして永樂町二丁目の實家の軒を潜つた、折柄店にひな子がゐた。ひな子でも今夜

高一が來た時　自分の側にゐてさへ來れば、まさか高一も自分を誘ひ出しはすまいご思ひ、ひな子に今夜夫が宿直で淋しいから泊りに來て呉れご頼んだが、母親もねんねちやあるまいしご一言の下に退けたので彼女は胸に秘めた思ひを打明けて語らうよすがも無く、心を殘して信田家を去つた、そして又夫又造を病院に訪ねた、何たる意志の弱い決斷ない女であらう

劇藥情死
添はれぬ仲

…く劇藥を嚥たる府…釜山口驛阿武…三〇九番地吉田貞二（二七）こ同…郡求禮町字南崎當山…釜山府草梁洞…にぬれず苦悶し居るを發見…釜山署よりは宮崎の刑事巡査…急報したの…定まり末は夫婦ご言ひ交したる…事にて生命覺束なかるべし！…ふ之が原因は…は男の言葉を信じ獨身者ごのみ思ひ込みたるものが最近今年五歲を頭に二人の子ごある妻女持ちご…打明け話に…

亞港附近の河川凍結

…河川は全く氷結し…彼の飛床が氷ごなり並び建つて…る家の軒には氷柱が下る之れ…を達すれば恰も氷の家ご言つ…氣が良いので豊であり併し一般…出して亞港の海に活動するに至り…もであらう一般の生活狀態は良…

飲用水研究
上水よりも河水よりも井戸の水

◇井戸の水が水道の水よりも飲用に適してゐるここは其の溫度水分、硬度などを調査しても明かな事實である。又ボイラーなどに使用しても井戸の水の方が成績が好い事も既に實驗に依つて證明されてゐる。

◇完全な衛生上の施設さへ出來れば平生井戸の水を用ゐるこいふ事は國民の保健ご營養の上に最も有効な事である。

◇河の水や水道の水は冬は外氣が冷却するから之ご同じく冷たくなるが井戸の水は冬でも同じ溫度を保つてゐる。それで外氣が冷たくなるほど溫かい感じを與へるのである。

◇夏は冷たくて冬は溫かいご云ふ事も井戸の水は河の水よりも水道の水よりも自然の妙理を得てゐる譯である。

古城貞氏
博士に

公州慈惠醫院內科長從六位古城貞氏（三七）は豫て福岡大學に論文提出中の處去る三日附愈々博士の稱號を授與さるゝに至つた。同氏は市內古城管堂氏の令息にして明治四十年京都醫專卒業、大正六年三月渡歐、主こして瑞西に在り內科及病理學を專攻して八年歸朝後朝鮮總督府慈惠醫院醫員より全州慈惠醫院醫官に轉じて現職に昇進した、資性溫厚・勤勉、篤學の士である因に今回の論文は『脂肪栓塞の實驗的研究』（獨文）及參考論文五篇なりこ

近頃の小賣値
米價の割合に
何故下らぬ？

米は安いが一般小賣商品は安くないこは世人一般の聲である小賣值段は果して下げる餘地がないのであらうか京城の內地人の第一識ご訝むべき商店食糧品店三十軒ご肉販賣店十一軒ご四公設市場に就いて最近の小賣價格を調査した結果を京城の卸賣値段に對照して見るご小賣商人に於て三割以上の利益を上げて居るのは左の如きものである

饂飩五十割、甘藷五割强、高野豆腐、牛蒡、茶、以上四割强、豚肉、小豆、鷄肉、玉葱以上三割强

酉年に因みて
鷄の繪の流行
此際至急申込めば間に合ふ

本年も歲々甘歲の干支に因める繪畫が新春に歡迎さるゝは今に始めぬ事ながら來年の酉歲は『こり』即ち取る事に通ずる事こて何れの日本畫家も鷄の繪の注文を受ける事非常に多き由なるが東京下谷區谷中清水町五番地の帝國美術社邊に如水會同人の金剛山畫會を催せし）は特に滿鮮地方に居りて直接注文の便宜なき人士のために花鳥畫の大家池上秀畝氏の最高弟たる廿五歲の青年畫家にして二回帝展に入選せる細井秀谷氏に依囑し來る十八日頃までに申込到着（京城標準）したる注文絹二十枚紙八十枚に限り（郵便の內地往復期間以上に五日間を要す）紙本半切七圓　十錢、同上箱付九圓五十錢、尺二絹本十六圓十錢、同上箱付十九圓五十錢にて假裝付にて年頭床間に掲げ得る樣揮毫に應ずる由

希望者は半金封入至急申込めば殘餘は代金換小包にて送附すべしこ云ふ因に右社にては其他何れの畫伯の揮毫依頼にても照會に仲介の勞を採るべしこ

元町靑年會成る
盛大な發會式

龍山には靑年會を始め其他の團體もあるも何れも議論のみ盛んに實行を見ざるを悲憤慨こし龍山元町二丁目靑年有志は今回同會を組織し飽迄實踐躬行を條こし活躍すべく六日午後六時より龍山小學校に於て發會式を擧行したるが會ずるもの百餘名にして會長に笠井忠兵衞氏を推戴したりこ

關釜連絡船

十日　朝（對馬丸）夕（新羅丸）
十一日　朝（博愛丸）夕（高麗丸）
發　山　夕　朝　七五〇　八三〇

朝鮮騷擾の眞相

好評……全部賣切れの處新荷着

京城日報　毎日申報　社長　加藤房藏著　定價金壹圓五拾錢　郵稅六錢

目次　序言○相互の不諒解○朝鮮人の無理解○民族的觀念の活動○民族自決の說○親族關係○賴米思想○第三者の觀察○所謂武斷と文治○眞正の自覺○實力養成○政治熱○宣敎師に囑す○內地から見た朝鮮○新政と朝鮮人○提携扶持○朝鮮人の將來○結論

發賣所　東京神田神保町　東京堂　京城日報社代理部　振替京城三〇〇

九日より　名畫來！！！

新作純映畫　全七巻　歡樂の影

全巻　湖畔の小鳥

舊劇　眞田漫遊記　黃金館

職業　特約店募集　資本金不要　賞與金及品質受領製品見本無代進呈　一ヶ月二圓以上の收入確實　特許品　老若男女家業の片手間に出來る業　大阪天王寺一丁目三九一八　豐國商會

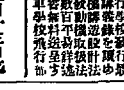
謹近火御見舞　京城黃金町一丁目　三巴商店

株金拂込領收證紛失公告　當株式會社第貳回拂込金株式名義人西殿原蕁次郎殿百五拾株分ノ旨屆出ニ付來ル大正十年一月八日迄故障申出無之時ハ無効トス　大正九年拾貳月八日　京城株式現物取引市場株式會社

御早めが徳　十二月廿五日迄　整理大提供　靴時價　〇〇大會社　十万足　好機は今　四割安　㊉專賣完全無比ゴム靴

上ボツクス製　短靴深編上　上中下各種　防水茶、黒、キツトー、皮　特製付　田中製靴所　東京日本橋區　特別投賣

飛行機！！　飛行家たらんとする人　日本自動車學校飛行部

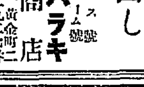


日本製藥株式會社　東京神田表神保町一〇　電話神田三三二〇番

せいのびくつ　ツギ足をすれば すぐ高くなる

つぎ足をするのは昔は芝居の役者に限つたものですが近頃は東京の上流奥樣お孃樣の間に非常な大流行となりました。ツギ足をすると高く見えるのです。せいは二寸、三寸以上も高く見えます……

月賦賣出し　英國式サクセス號　スポーツ・ホーム號　イバラキ商店　京城黃金町二丁目　電話二九二七番



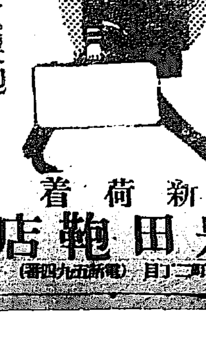
拜啓時下初冬の候愈々御清祥奉賀候陳者弊社創立以來今日迄に至るまで一方ならぬ御引立を蒙り候……
犬飼　太郎辭任仕り候付、廣谷卯太郎就任仕候間何卒倍舊の御引立を賜り度此段謹告候敬具
大正九年十二月一日　京城府太平通一丁目　洋紙販賣印刷業　株式會社　大海堂　電話長二七一六　振替京城二二一

冷卸發賣　品質一層優良にして入價格滿點に…　醇良清酒　景品　一萬餘圓　齋藤酒造會社

謹啓向寒の砌各位益々御清榮の段慶賀候陳者當南山莊第一期計畫工事漸く竣工致候に就ては忘年會新年宴會かるた會等の御用命仰付けられ度此段奉願候　敬白
御料理　京城東新地　南山莊　電話一五一三番

資本金　貳百萬圓　積立金四十三萬五千圓
株式會社朝鮮商業銀行　京城府南大門通一丁目十九番地　電話長六八一番　振替京城一六二四番
銀行長　趙鎭泰　支配人　岩崎虎次郎

醸造元　大阪府堺市　柴谷合名會社
清酒　東洋
特約店　京城岡崎町　島屋總本店　同　平壤大和町　江口支店　同　清津　德田商店



和の旅行には特製鞄　和平の旅行には東京製鞄
新荷着　岩田鞄店　京城本町二丁目（電話九五四番）

內科　小兒科　小腸科　石川醫院　京城本町一丁目　電話一三九〇番

社會主義同盟
…者が組織せんとする社會主義同盟…聯合會の開會式は十日午後一時…靑年會館にて擧行する…

釜山驛町遊廓南旭樓へ娼妓二階六疊の部屋に於て共に多量の粉末昇汞をビールに交へ嚥下したる後男は府立病院女は朱雀病院に收容加療中なるが經過不良何の果てが金に窮し不義理の借財を重ね情死を企てたるものにて目下取調中なり

半島防備の鍵鑰

昌鎭鐵道急設を期すと山路鎭海新司令官

七日朝釜山に上陸赴任せる鎭海要港部司令官海軍中將山路一善氏は語る（釜山電報）

釜山の土地を踏むのは初めてであるが朝鮮には屢々來たことがある殊に鎭海は軍令部在勤時代に設備に就て來たことがあるし、又歐洲戰爭時分には青島の加藤司令官が内面の防備に當り予は鎭海を根據地として支那海防備の任に膺つたこともある最近は數島に來つて助れたこともあるから任地とは知らぬ土地でもない鎭海要港部の使命は一言にして盡せば島帝國と大陸との中間海峽防備の重大な責任を有つて居る譯で僅か二十浬を距つて居る英佛海峽などの比ではない。随つて種々の計畫もあるが軍機の秘密に渉るから詳細の話は出來ないが前司令官千坂中將が力瘤を入れて居たのは海陸兩方面の聯絡設備である昌鎭鐵道の敷設は半島防備上最も緊急を要する問題で幸ひにして先般來た齋藤總督閣下からも認められて居るので豫算の許す限り是非共是れが急設の實現を期する云々

面協議員總辭職？

鳥致院のゴタ〱　郡當局の責任問題

竹下鳥致院面長が忠南道議員に立候補を宣したる村井面協議員八名は各自辭表を提出し辭職をなすことに申し合せ八日目下凝議中なり延いては郡當局の責任問題をも惹起するやも知れず事態容易ならざるものあり此の間に怨恨の流弊を來したる結果竹下面長は七日遂に辭表を提出したるが之に關し七日夜鳥致院面協議員會合の上責任上總辭職をなすが如し（鳥致院電報）

京電問題に對する當局と市民

市民代表者と竹内遞信局長との會見顛末

電力、電燈、瓦斯、電車……

問（花房氏）　成濃部委員長、志岐信太郎、古城梅溪、高井建次、大村西餘會議所書記長の諸氏

答（當局者）　竹内遞信局長其他、遞信經理課長、中村事務官

問……御參考のため申上ぐるが志岐委員より自家使用の瓦斯は四五年間使用しつゝあるが其使用量は何ら僅少のものにて家族も瓦斯を使用して居るのに斯程安價なるものはない然るにお宅の瓦斯は何故斯く消費されるかと云ふ不思議なり兎に角計量器を過ぎたるが先般取換へたる不思議なりと云ふ數字を示し

答……必要のことなり々檢査を要すべし

問……會社は株主配當一割を顧すべからざるものと前提して凡ての計算を立て居るが如し現在の如きは市民に不便を與ふる設備を改めずして尚ほ配當をなすは監督官廳に於て十分なる行政を採らざるや

答……内地の資本を朝鮮に求むるには一割位の配當は止むを得ざるところ今度は平素の五倍にも増加し瓦斯は不經濟なりと家族の者も問ひ至り斯くの如き情況は全市を通じて數例少からざるべく計量器は精査して

今年も相變らず小錢が足らぬ

兩替屋等の思惑から一千萬圓の小札發行

年末に際し兩替屋や小賣商人が小錢の溜置きをなす爲め小錢の融通を礙めつゝあるが本年も一般世間に於ては小錢の拂底は相變らず兩替等の思惑にて小錢を死藏するため小錢に不足を告ぐることゝなりたるが年内には一千萬圓の小札を發行する豫定なりと（東京電報）

全協服罪

一審判決に外二十三名も服罪す

全協一味の首魁を始め擾亂公を事とし伊東裁判長の刑事法廷にて寛大なる判決に深く感謝し七日京城地方法院刑事法廷に於て言渡したる所ありてその如く全協以下二十四名は上訴權を拋棄し八日確定することに決定した（八年）懲役一年（六年）

間諜の出沒

熾ん

近來間諜の横行熾んにして海軍武官のトランク其の他盜難に罹るもの頗る多く殊に各種將校學生のノートを狙ふ模樣あり海軍當局にては特に此の方面に嚴重なる警戒を加へ居れるが今回の大異動に就て關門海峽の如きは最も彼等の乘ずべき機會多かるべきに付き小倉憲兵隊の手にて便宜上是等の將校の手荷物等の託送を取扱ふこととなりたりと（佐世保電報）

皇國經典寄贈

佐藤範雄氏より金光教大教正佐藤範雄氏は忠君愛國の精神を徐々堅固ならしめんとするを冀ひ先に『皇國經典』を贈呈し全國の學校其他に寄贈することに一萬餘部に上れり

任俠なる日本へ

洪牙利の露軍俘虜から我國民へ寄せた感謝状

歐洲大戰の終結後の聯合國の俘虜として西伯利に送られた洪牙利兵が六年の久しい間露國官憲の虐待を受け牢獄の様な生活を續けて居た

日本軍の西伯利出兵以來我官憲の俘虜收容に對して給養が厚くし文明的待遇を與へ曾血の洪國人をも救濟して居るので彼等は感謝の意を表す

成吉汗の後裔で日本國民とは血の繫がりがあると信じて居るので感謝文の中にも彼我國民族は獨り血縁のみならず言語上より見るも亦同一種族たることは明瞭なりと言ひて居る

は金色燦爛たる華麗な裝幀を施し表紙に『任俠なる日本國民に寄す』と云ふ大書し内容は感謝の文を書き白綸に包み精緻に鑄造して居る彼等は印刷したやうに山谷氏は現在の代表者である

なるもので手にて左の書もある京畿、李州淳、金東瑞、伊東哲、李等は日本軍隊の爲に逃避せしと傳へられ十數名の開墾をなし居りて彼等の出奔する所は各人が若干の爆彈を以て日本軍隊の警戒を脱する事も亦出來る

答……時期は甚だ不適當なりと認むも此點は本年の事務に於ては注意し既いろが發電所の電機の故障修繕中にて此の際時間内發電し居らざるに方り取て其の賃上を發表するは不合理なりしと思ふ右は修繕完了の上値上を行ひ又する事は穩當に動力使用者側より修繕後に値上を要求せらるゝが如きは至當のことゝ信ず

問……現在修繕中の一チキロワツトの發電機復舊せば動力使用者に全然任せ量の合計數如何となる計算なりや

答……動力、電燈力は七百キロワツト時平均にて一ヶ月の發電力五十萬キロワツトあり現在使用せらるゝ動力用には若干の餘裕あり工業なし責任使用量合計は一ヶ月廿五萬二千二百キロワツト

問……不炭費一キロに付五錢の原價を以ては他の會社に比し著しく高きも市民各位に不便を與ふる現狀は何とも改善して一割の値下は何とか致し方なかるべきか

答……著しく石炭費の安き會社あるものは他の會社に比較して遜色なきものなりや

問……朝鮮内に於て之を求むれば不便なる低廉にして比較的安價なり

答……平壤は特別に安價なり發電機の最新式のものにて京電に優れ但し平壤の石炭は契約價格京電より低廉なる爲なり

問……内地にても靜岡市營電氣の如きは動力一キロ僅かに二錢八厘強なるが長崎福岡邊の五錢、五錢五厘位に比し相當の高きも電燈は各地美麗の的となり居る有利は經營にて全く水力の御蔭なるが九州邊は石炭の本場にて水力も混用せらるゝ所あり

答……京電收入中に介算しあるが如し（つゞく）

國境に於ける不逞團の動靜

愈々窮窮の模樣あり

國境に於ける不逞首領洪範圖の一男洪龍煥は捕て琿春支那官憲に拘禁中の處去る九月十二日馬賊頭目第一等琿春襲擊の際馬賊團の爲に解放されたる者なるが其後其の部下三十名を率ゐる馬賊の首領黨の配下に馳せ參じ而して同八二十月二日馬賊團第二回琿春襲擊の際參加し居たる事判明せるが目下行方不明なり

一方琿春縣地方に於ける不逞鮮人首領は日本軍隊出動の一時避難地へに逃避せりと傳へられしも近は全く彼等の宣傳に過ぎずして實際は依然頑強の附近山谷或は奥地に潜伏し其主なるものは崔成三、尹東哲、李京鎬、李雨淳、金東瑞等は日本軍隊の爲に脅かさる所なく彼等は十數名の開墾をなし居りて彼

耐寒飛行

所澤飛行研究部で準備中　會寧附近で

所澤飛行研究部にては十二月下旬より朝鮮會寧附近に於て耐寒飛行を擧行すべく目下準備中にて所澤より渡邊中尉は職工を引率し機體を携行すべきが既に會寧附近に在つて準備の任に膺りつゝある中野大尉も之に參加する筈なりと（所澤電報）

洪思翊中尉陸軍大學へ

優等の成績で

洪思翊中尉は優等の成績にて陸軍大學入學試驗に合格せり

戰死者一千五百名

西伯利亞戰役

……◎……

其の筋の調査に依れば西伯利出兵以來本年十月現在我軍の死者（尼港を含む）二千四百三十七人病歿者五百八十六人負傷者一千五百二十二名なりと（東京電報）

近藤刑事部長に昇進

輸血法で元氣稍恢復

四日犯人逮捕に際し重傷を負ふて目下總督府醫院に加療中である近藤刑事は一昨日血液を要して居たが急速入院した同氏に三百五十瓦の血液を輸血法を試みて元氣稍恢復したる由また近藤刑事は一昨日同氏の近藤部長及び柳刑事は三部長から賞與された外逮捕賞百五十圓を給與され

氷の家

そして其上で此の始末に及んだものである旅人へ又其荒野が愈々冬の色を深く行く。海辺に至る氷船バイカル號は目下同地に碇泊中であるが近い内に白い煙を入れて同地に碇航の途にある旅客を乘せ其役は主として支那が勤め運搬する商品の傍に水を貯へ...

朝鮮の諸學校にも寄贈したし而して加藤社長に就て同書七十部よりの送附し來り加藤社長は總督府當局者と相談の上學校及び圖書館に寄贈することとし既に其の手續きをなしたり古は神典古記の中より國體に關する思想を涵養せしめんとする要を講じ全國の學校に寄贈する本を備ふるに至らんこそ望ましけれ

商狀偵察を

行ひ商品をも販賣

ものがある例へば双方とも密偵を發して間斷なく抗戰と云ふものは實に面白い事の雨者は兩者の間に於て行はれる廉賣が開始されたのだが開業初日以來の賣行は睨み合ひの對抗として茲に兩者睨み合ひの對抗と云ふ事になつたそうであるが今では共同販賣所の方では之に倣ひ低廉な販賣を開始し

三浦の立札に依つて共に五厘一錢と下げを斷行し一日中四五回に見るものゝやうな人氣を以てイラ〱シヤイ〱こやる處は大阪千日前東京淺草邊の比を以てするも決して過言ではない此に公設市場の事情を見るに公設市場の伊藤商店の如きは去る五日より向ふ一週間五百圓の

缺損を見越し

殆ど

客のつけ値を以て販賣を開始し徹頭徹尾共同販賣所を向ふに廻して奮鬪してるが既に二日で二百圓の損失を來してると云ふ菓子販賣者の如きも仕入値段に二十圓を以て一圓の商品を小賣して居ると云ふが此外牛肉店もロースを十錢下で四十錢上肉三十錢中肉二十錢並肉十五錢と云ふ破天荒の

營業を續け

て居る、斯くの如き激烈な競爭を繼續すれば必ずや近き將來に於て双方何れも倒れをするか共倒れをするか受協するか問題を惹起するに至るであらうが共同附近の露店こそ儲けものでやらう

取附鎭靜す

京城貯藏銀行本店の取附は七日夕刻取附者三百名程に減少せり後七日迄には之等に對し全部の金の支拂を終るべく之にて同行の取付も鎭靜すべし（東京電報）

首も手も足も無い屍體

犯人搜査中

大阪府下江坂町の奥里の池中に菰包にせる女の手なし首なし足なしの屍體を發見し大騷ぎとなり犯人嚴探中なるも未だ何等の手懸りなし（大阪電報）

故鄭雲復氏の葬儀

朝鮮總督府囑託鄭雲復氏去る六日逝去したるは既報の如くであるが葬儀は來る十二日龍山練兵場空地に於て執行、葬儀同日午前九時永訣式、同十一時高陽郡漢芝面伊泰院墓地に於ける下棺は同日午後二時を期して行はるゝ由

電話詐欺

本月七日府内黃金町一丁目李厚卿と名乘る者が自己の所有なりとて買受人を欺き賣受人同道京城郵便局に至り電話一八五六番電話の印鑑證明を携へて鍾路一丁目の李厚卿氏に電話で問合せの結果全く同名異人たることが判明し遂に詐僞未遂として鍾路署に突き出された

龍山名刺交換會

來る十二日午後六時半より龍山新白水にて忘年大會を開催することに決し夫々各方面に案内状を發したり會費三圓にて來會者百餘名ある筈なりと

龍山の忘年會

本年は前後二回の水害が襲りたるのみならず其他不祥事勃發したる爲め龍山市民は此の厄年を追拂ふべく大々的忘年會を開催し共に多幸なる大正十一年を迎へ志寄り〱に相談中成しが愈々

むしろ原因は漏突發火の不始末損害約十圓位の見込である

盟發會式

堺利彦、大杉榮氏等の社會主義者同盟發會式は七日九段商行社にて擧行し帝國飛行協會擧行大阪久留米……後三……

々上京したために當局に之が監視取締に忙殺されて居る（東京電報）

各地の大風雪

通信機關の故障多し

七日夜以來東京附近風雪甚だしく爲めに電報不通の箇所多く東京方面の電報は遲延し雪の爲め列車の運轉に支障を生じたる箇所あるも通信不能にて詳細なる狀況を知る能はず八日朝に至り京電は自動電話の如く一尺五寸高崎線内一尺二寸馬場線一尺五寸にして昨年より重大にて通信の途に就くことゝ言ふことである

東京方面の積雪五寸

七日拂曉四時より東京に初雪降りたるも降雪は午前三時には積雪五寸に及べり初雪としては稀に見る大雪なり（東京電報）

咸興方面積雪一尺

列車不通

七日朝以來京元線高山より咸興方面降雪二尺に及び元山咸興間汽車不通となり開通期未定なり（元山特電）

八日から開通

……日夜來咸鏡……部に……

目下極力排雪中なりしが八日より〇一、一〇二列車の馬場間〇一〇五列車の永興咸興間も開通したりと

東京貯藏取附原因

東京貯藏銀行の取附は何者かの爲にする爲の流言に因るらしく警視廳にては犯人嚴探の結果吉原方面の年齡二十五歲位の男を引致し取調中なり同人は七日支店取附中預金者の中に交り煽動的言動をなし居たるものにして懐中には某新聞記者と書せる名刺を所持し居れり

玄海の風浪高し

連絡船難航

七日夜入港の對馬丸は海上風浪激しかりし爲一時間延著午後十一時四十分入港したる爲十一時發列車に接續せずり翌八日朝も亦同樣にて同方面各線の通過不能の狀態にあり又北鮮線の加入も……

三十分梯橋着の爲め十時十分發北行列車は何れも三四十分延發したり（釜山電報）

連絡船延着

海上風波激しき爲め七日夜釜山入港の關釜連絡船定刻迄入港せざるを以て同驛發第一列車は不接續の儘發車せりと

黃金町の小火

八日午後十一時四十分頃黃金町一丁目一八一博文館印刷所より發火し消防隊馳け付け直ちに消止め僅か大事に至らず

北支那飢饉義捐金

一金四千百圓也　京城銀行集會所組合加入銀行集會所組合

計四千百圓也
累計金九千四百四圓五拾錢也

◎記事訂正　昨紙所載崔盡刑事の記事中……

◎廣告

京城は零下七度六分

此寒さは二三日續くだらう

今年は冬に入つてからも久しく溫暖であつたが八日から俄かに寒くなつた京城測候所に聞けば『八日朝の最低溫度は零下七度六分で例年に比較すれば一度位寒い此の寒さは二三日續くであらう』と

有難い附近の臺所

自暴糞の安賣

花園町公設市場と共同廉賣所の睨み合ひ

年の瀬も差し迫つた今日此頃この行き詰りとは云へ百の二百ならず社會政策の實を擧げて目下の事黃金を捨てかゝると云ふ譯で營議では判斷のつき兼ねる話しが花園町の一角に現はれて來た府の公設市場と、去る三日開業した

共同廉賣所

この間に立ちたのである問題は昨今の過般來公設市場の營業開始以來市内各所のどの公設市場よりも好成績を擧げて可成公設市場なる社會政策の實を擧げて目下に共に繁昌を極めたもので、それに比の指定商人の域を踏みはずした者は羨望に堪へないのも無理からぬ事であるが藤田某が

虚を突いて

反對派の商人を糾合し茲に色々の情實を切り抜け乍ら先づ〱共同廉賣所なるものを公設市場の眞ン前に

新年文藝募集

本社は來るべき大正十一年一月發行の本紙新年號に飾つたる左の如く和歌俳句漢詩川柳等を懸賞にて募集す同好諸子の奮つて御投稿あらんことを規定其の他左の如し

▲短歌　『朝』　尾上柴舟選

▲俳句　『新年雜詠』　内藤鳴雪選

▲漢詩　『新年寄友』　高野竹隠選

▲川柳　『二次會』　劍花坊選

▲情歌　『歌留多』　編輯局選

▲漫畫　『新年に因めるもの』　編輯局選

▲規定　投稿は各種共一人五首以内▲用紙半紙▲原稿には住所姓名明記の事▲宛名は京城日報新年文藝係

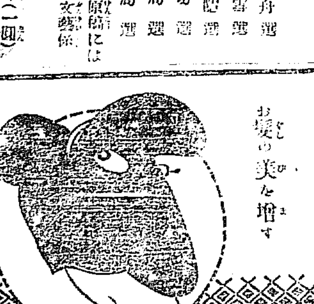
▲締切　十二月十三日限

▲賞金　各種共一等（一圓）二等（一圓五十錢）三等（一圓）但し賞金は發表後一週間を經れば差出す

●課題正誤　本課題中『和歌』新年雜詠『俳句』『朝』とありしは『和歌』『朝』『俳句』『新年雜詠』の誤植に付前號より訂正

京城日報文藝係

大阪市東區唐物町四
代理店　飯田定助商店



本舗　大阪東區南久寶寺町四
關西發賣元　藤井森之助

謹　近火御見舞
昨夜近火の際は早速御馳付被下奉感謝候不取敢以紙上御禮申上候
十二月八日
三井物産株式會社京城支店

歲末年始
御贈答品
一家の平和を掌る御婦人は又一家の氣韻を保つ爲に常に御座敷に鳩居堂の煉香を!!
ちとせ　一函壹圓
若松　一貝廿錢
梅花　御徳用筒入　貳圓
梅が香　御徳用筒入　大壹圓　小五十錢
外各種
内地送料　十二錢
目錄御報次第呈覽
熊谷鳩居堂
京都寺町姉小路　電話八三六

營業品目
消防用ガソリン喞筒
消防用蒸汽喞筒
井戸喞筒各種
布ホース各種
ゴム吸管各種
喞筒附屬品一式
▲本社の商品は精選したる材料を進歩したる技術とによりて製作せられ價格低廉取引確實を以て信用を博し居り候間此種製品御入用の節は御購求の有無に拘はらず御照會下されたく又御參考の爲め三河島の本社工場には各種製品多數取揃へ何時にても出荷なし得可く準備有之候に付御縱覽を賜らんことを冀ふ
資本金壹百萬圓
製造發賣元
東京市神田區旅籠町一丁目廿一番地
東京喞筒株式會社
電話下谷（七）一六九番
（カタログ送呈）

慶安太平記

第三六席　小金井芦洲講演

正『イヤ心配あるな、その途の事はやり樣で何うにでもなるもの、又斯云ふ手前も助勢をいたし暗に備へて上げても宜しい、いくら物に精通する者と雖も暗の夜に降つて來る礫は受けられるものではない　新『成程、そりや御尤もな譯ですが、然らば如何いたしたら宜しうござらう　正『それは今言ふ坪井良洲の許へ對して碁を圍みに參る、今夜も拙者は寄場を出づる時に供の定助に吩咐居つたから確かに今晩は往くであらう往くとこづ酒宴を重ね、有とあらゆる淫亂な事をして戻るんだから刻限は何時も極つて居る、九ツ過ぎ、人跡も途絶えたる此の途端に待ち受けて居れば何の手間隙があつたものか、先方は不意狹に酒の上だ當方は豫て用意の助所決して仕損じなどがあるものではない、どうだ村上、行つて見るかい、尤も斯う云ふ機會を外しては他に好い時はないと思ふ、やんなさい』散々に煽動されて村上新吾　新『其れでは若先生にも途端へ來て下さるのですか　正『サア本來なれば手前も其處に居合せて助勢をいたしたいが、然し手前が居合すといふと供に付いてる定助の目に留まつて却つて不可ないから、途端の方は貴公一人居れば大丈夫だ、段前も申す通りなんだから、で拙者は娘のお重をその間に坪井良洲の所から連れ出してやる事にしやう、これだけは手前が引受けやう、而して貴公に出會はすから貴公御兩人は直ぐその場から手に手を取つて何れへなりとも逐電をなさい　新『成程これは妙案です、イヤ何から何までお心付けに預かりまして忝けなう存じます、然らばお言葉に甚きまして明日とも云はず今晩是非事を仕果せます　正『さうなさい　新『確と九ツを合圖に……』と笙かれ村上新吾は民部之助の煽りに乗つて茲に師匠殺害の念を生じた恐物、世の中に馬鹿と狂者に用ゐる藥はないと云ふ通り恐物と云ふものは仕方がない、で萬端を隈し合せて『然らば後刻お目に掛る』と右と左に分れたのは日沒頃、一方村上新吾は氣もソワ〳〵として自分の家へ戻ると父兄に悟られぬやう奥の一室から盗み出しました金子若干を持中になし、逐電をするのはどうしても先立つものは金子なんだから確乎肌に付け身支度を充分にして腰には鋭の一刀を打込み、夜の更くるのを待受けて市ケ谷の途端へ來て居つたが、神ならなくの斯る計略のあるぞとは知る由もなく、補　不傳先生、好める碁とて相も變らず今日神樂阪の坪井良洲の許へ見えられて黒白の爭ひ、一席の碁も相濟んでから奥まりました一席で酒の馳走がある、四方山の世間話に興が長ずる、娘のお重も膳出を運んだり何かしてそれへ出て酒の相手などを致します、坪井も却々囲碁者だけに座か持てますので途々と盃を重ねる、世間話の中にも懇々と娘の不心得に就ては何かと庭訓を與へ、大分刻限も移つて來たと氣が注いたから　不『イヤ大層と長座をいたし、色々と御馳走に相成つた、何れまた一戰仕らう、今夜はこれでお暇申す　良『左樣ですかそれでは又後日、どうかお氣を付てお歸り下さいませ』と坪井の家を出やうとしたのが彼此九つ過ぎ、娘のお重が　重『定助や定助　定『ヘエー　重『あのお父さまがお立ちに成ります　定『あ、左樣で……エー先生さま、大分遲うなりましてございます　不『オ、思ひの外長座をいたして迷惑うなつた、其方も嘸かし待ち疲びれたであらう　定『イエ、どう仕りまして、それではお供を仕ります』と主從身支度に及びました。

武

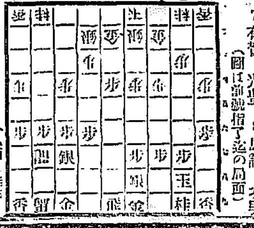
聯將棋 (三)

於京城旭町白水棋盤會　忘年將棋會席上

△東軍先手　▲西軍

1 高橋竜之助　2 溝呂木六段
3 天日常次郎　4 櫻井秀專
5 榎本隆　6 渡邊揚次郎
7 有賀光豐　8 馬詰次男

(圖は前號指了迄の局面)



持駒 ▲西 桂歩　△東 角歩

△八八金1 ▲七七龍2 △六一角5 ▲三五桂4 ▲三八金5 ▲六八飛6 △五九飛7 ▲四三金左8 △八五飛1 ▲七三桂2 △八一飛ナル3 ▲五一歩4 △九一龍5 ▲五七銀ナル6 △同銀7 ▲同龍8 △四八銀1 ▲八七龍2 △二二香3 ▲三二銀4 △七九金5 ▲七六龍6 △六九金7 ▲三三桂8 (以下次號)

溝呂木六段講評

▲4 三五桂打ち惡し此處五十歩と打ち敵の應手を試る處なり
△3 二二香打ち惡し此處五二角なる同玉六一角四一玉四三角なる同銀
▲4 五三金にて充分なり
▲4 三二銀打ち惡手なり此處八九角二一香なる二七桂なる同玉四九銀にて優勢なり
△6 七九金穩和なる良手なり

入荷

タオル、手拭
風呂敷、袢天
カレンダー

京城明治町二丁目
雑貨、卸商
大 富澤商店
電話一〇二一番
振替二〇二六番

名刺　京城 太平堂
電話一七二二番
振京一三六七番

十二月十日 (舊暦十一月朔日)

▲金曜日 ▲壬寅 ▲四綠 ▲赤口 ▲辰巳 ▲大安 ▲牛宿 ▲滿 ▲三隣亡

合朔(午後七時四分)

▼四綠 ▲眼前の物を掴む如き損失ある日 當選の外に手出せぬが安全
▼五黃 ▲餘り晴々しからず唯だ秩序を守りて進むに利 新事は見合
▼六白 ▲薄氷を踏むが如き日 斷然實行大難の困 飲食物にも注意
▼七赤 ▲名も實も共に擧がらむ日 男子は女子との交際を忘ざる
▼八白 ▲七分は吉三分は凶 働き甲斐ある日 和業旅行結婚等亦吉
▼九紫 ▲上運の日 迷ひを去つて眞面目に進まば存外の利益あり
▼一白 ▲情誼厚き日 舊知の人より圖らず援助を受けて萬事好調
▼二黑 ▲平運 請事六分通りは成功の日 但し妄進は嚴くるを要す
▼三碧 ▲腹の日 少々の事は腹立たず午前中は殊更都合よき日

ライオン歯磨本舗 發賣
大正十年
ライオン當用日記

當日記の特色は百科全書を兼ねたる附錄二百餘頁に在り。
全國各書店にあり。
定價金壹圓 郵料金拾錢 市內六錢
東京市本所區外手町
ライオン歯磨廣告部
振替口座東京四八三五五

◇男も女も知つて置くべき
人を引附ける
座談の秘訣

▼男女の交際、人を說落す方法、談判交涉
▼借金の取立其他社交一切の秘訣を網羅す

▼男女の交際

座談の仕方で、座談の上手な人は、どんな人をも成程と感心させ、人を引き附け人に好かれるけれど、座談の下手な人は、思ふ事が十分に話へない許りでなく、思はぬ恥をかき思はぬ失敗をする事がある。本書は青年男女の應接談話、貸金の取立、借金の斷り、人を說き落す方法、人を訪問する時、訪問せられた場合、宴會集合に於ける挨拶及談話の仕方、藝者女中等の場合の應對の仕方は勿論、日々の座談の應對法、婚禮出産招待其他一般の喜び事から、死んだ時の悔み、病氣見舞の口上及其他交際一切の秘訣を一々實例を示して詳しく述べたもので、ドンナ話下手な人でも、口の重い人でも、即座に話上手になる事請合ひである。人に好かれいつも人氣の中心にならんとする人は、至急申込みあれ。類似品あり三光社發行に御注意

▲本書は菊半截三百頁の大著にて發賣記念の爲め一千部を限り特價金一圓 送料十錢 ▲前金注文は送料共一圓十錢 代金引替は郵便ハガキで申込め

◇發行所 東京麹町區飯田町二ノ六六 振替東京四〇三五番 三光社

丈なす
黑髮
つや〳〵かな
美髮となるには

純良煉香油
レートポマード

東京 大阪 平尾賛平商店

總ゴム靴元祖

品質優良
晴雨防寒耐久力保證

特製金色一名チヨコレイト色トンビ式紐
赤黑トンビ式紐付
黑色深靴
赤黑色並式紐付
赤黑チヨコレイト色編上式
男女學生用黑色トンビ式

各種

從來當地方ニ於テ直接販賣致居候處稅關其他ニ於テ小包等ノ複雜ナル手數ヲ省ク爲メ今回左ノ所ニ販賣部ヲ設ケ候就而ハ特約店又ハ販賣御希望ノ方ハ御一報次第定價表御送附申上候

合資會社 神戸朝日ゴム工業所 (第一工場神戸市長田村 第二工場同市池田村)
釜山本町四丁目 秋山洋服店方
出張所 杉本販賣部

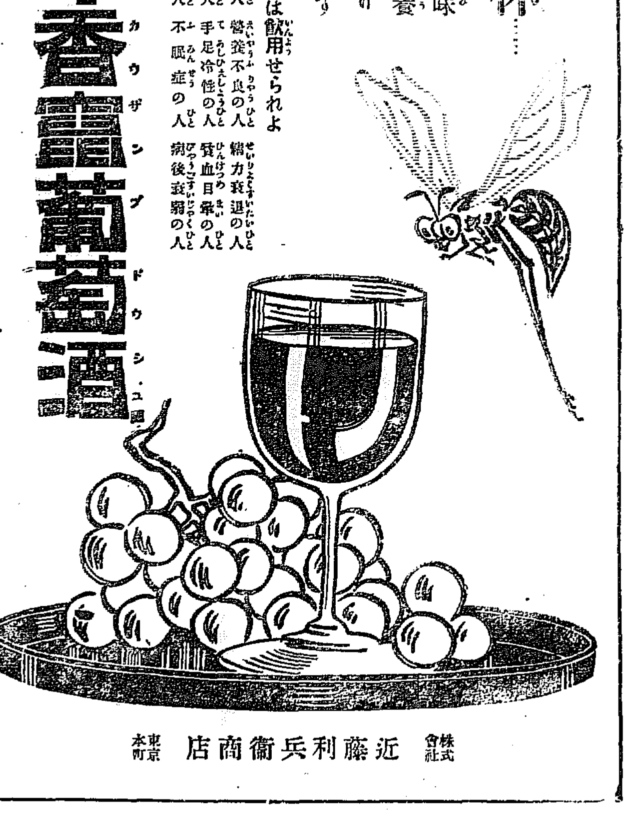
食前の一杯……

芳醇無比の美味
保健萬能の滋養
一杯は一杯より
元氣健康を增す

特に如斯き人は飲用せられよ

適用
神經衰弱の人　營養不良の人　精力衰退の人
食慾不進の人　手足冷性の人　貧血目暈の人
ヒステリの人　不眠症の人　病後衰弱の人

美味滋養
蜂印香竄葡萄酒



株式會社 近藤利兵衛商店 東京本町

內科、小兒科
高木病院
仁川仲町
電話七一九番

正十四金ペン先付　サンエス　デーリー　スワン　スエイン

萬年筆卸小賣
市內 地方 月賦販賣
修理
目錄 送呈
インキ シース
振替京城二武三 電話三五二七
京城本町 ウツボヤ書籍店

石炭販賣開始廣告

通川炭鑛

通川石炭ノ特長

油煙少ナク殆ンド無煙炭ニ近キコト
普通・炊事用ニ使用シ燃燒後『カンテキ』ニ移シ惣菜ヲ煮付ケ其殘骸ハ木炭代用トシテ座敷用火鉢ニ用ヒラルルコト
燃燒火力ハ尤モ熾烈ナルヲ以テ汽車汽船用ニ適スルコト
普通石炭ノ如キ惡臭ナキヲ以テ人家稠密ナル市街地ノ各工場風呂焚用『ストフ用』家庭炊事用トシテ至極德用ナルコト
煉炭コークス代用トシテ吸入瓦斯瀛罐ニ使用セラルルコト

以上

產地　江原道通川郡庫底港通川炭鑛
本部　京城府南米倉町二〇五番地 高山主計 電話二五三二番
販賣所　京城府南大門通五丁目十九番地 越野石炭店 電話二〇一一番
同　元山春日町十二番地 通川炭鑛出張所 電話一五〇一番

日本郵船仁川出帆

△大連天津牛莊行
高砂丸 十二月 日正午出帆
濟州丸 月 日正午出帆
花咲丸 月 日午前出帆
本船出港ノ時間ハ都合ニ依リ早發スルコトアルベク候間御乘船ノ客ハ前以テ御乘込被下度候
仁川海岸町一丁目 電話十番 [illegible]

大阪商船仁川出帆

釜山出帆(取扱店大池回漕部) [illegible]
木浦出帆(取扱店山野回漕部) [illegible]
仁川出帆(取扱店堀回漕部) [illegible]
內地各地出帆 [illegible]
歐洲行 一年四回 南米行 一年四回 北米行 每月一回 南洋行 每月一回
大阪商船株式會社仁川支店 電話二二番

共同汽船仁川出帆

△芝罘大連行
第二共同丸 十二月 日正午出帆
朝鮮鐵道主要驛にて荷客連絡取扱
阿波共同汽船株式會社 仁川代理店 野口商會 元山代理店 田口回漕部 京城取次店 河村運送店

尼崎汽船仁川出帆

▲群山、木浦、下關、神戸、大阪行
赤城丸 十二月 日後五時出帆
一心丸 十二月 日後五時出帆
陽江丸 十二月 日後五時出帆
印船客御斷
仁川海岸町 高杉回漕部 電話五九番

互光商會汽船出帆

元山、西湖津、新浦、城津、清津行 [illegible]
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 [illegible]
取扱店 釜山 大池回漕部 元山 田口回漕部

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 [illegible]

英國紡績操短

七日東京着電に依れば英國紡績聯合會は會員の投票に依り勞働時間一週四十八時間を二十四時間に短縮する事を可決し其結果多數の職工解雇されたり又マンチエスター紡績聯合會社々員は投票に依る米棉絲紡績五割操短を決議し實行するに決せり（東京電報）

大野銀行休業

千葉に本店を有する株式會社大野銀行(東京支店)資本金百萬圓四分一拂込頭取大野傳兵衛氏は帳簿整理の爲め二週間の休業を發表せり（千葉電報）

別報

大野銀行東京支店は持出手形八萬四千圓受手形十六萬圓差額八萬圓の支拂能力なき旨親銀行なる帝國商業銀行より届出でたれば本日交換解除となれり同行は資金百萬圓内廿五萬圓拂込にて預金總額三百三十萬圓貸出金同じく三百三十萬圓あり同行は七十四銀行其他の蓄等各銀行の取付を受け餘波を蒙り今回又もや東京貯藏の取付に祟られ遂に休業するの餘儀なきに至れるものなり

貯藏取付餘波

東京貯藏銀行の取付餘波は市内各銀行に及ほし株式市場七日朝の模様は幾分安含みなるも取つけは大體に於て殆んど影響を感ぜざるもの・如し（東京電報）

東京貯藏援助

東京貯藏銀行取付に關し第一十五十四三井各銀行代表者及日銀副總裁等は七日銀行集會所に會合し種々協議の結果同行援助に關し結束的態度をとるに決せり（東京電報）

日銀帳尻膨大

七日の日銀帳尻貸出しは前日に比し一千七百萬圓増の一億九千四百萬圓となれり（東京電報）

○京阪金利 七日現在左の如し

コール	東京	大阪
無條件	……	五、〇〇
翌日物	……	一八、〇〇
立日物	……	
普通步合	……	三、〇〇

財界閑話

東京貯藏の取付に次で大野銀行の休業となつた▲歳晩に氣遣はる・三流以下の銀行のボロがボツ〳〵出だした▲此頃關城した某大銀行の重役曰く未だ多少財界をせう然し尻に脈の怪しい奴は分つてゐるのですよと云ふ▲休界も銀行の不祥事に鈍感になるやうだから結局大した事はあるまい▲唯小銀行の預金減じ次大銀行に移つて行くだらう▲鐵道省野田經理課長の監督過度は鳥瞰前日の本欄にもあつたが役宴の卓子クサンスのないに就任の巡給は野田君の思付たさコボしてゐる者もある▲其こしては會社に忠實な所以だらうが公平に見て少しジミすぎるやうださの事

株式（續騰）

前場は昂騰

昨前場暴騰の跡前場は手堅く保合ひて鼓一息底強に見ねたるが今朝は拔いて新田川崎能く買向ひ二十二圓八十錢さ十錢高に寄付き跡九十錢さ伸び更に南吉見の買添へあり再び昂騰の氣勢に轉じ田中六百枚金秀三百枚の大口を初めとして井口四百枚池田二百五十枚の利喰賣りも難なく消化して容もなく三圓臺を打拔き二十錢を採み合ふ折しも續いて新田川崎南猛烈に買進みて五十錢さ付け引際更に六十錢さ上向き結局前日に比し九十錢高に打止めたり尙東亞新二十圓三十錢さ變らず仁銀八圓九十錢さ氣強く朝新二十錢方引縮りて十六圓七十錢さなり京株一はバイカイながら三十四圓五十錢さ昂騰せり

後場大波瀾

前場昂騰の氣先後場は内井の成行買を演じ跡南櫻谷犬島の諸賣買ひ再三圓九十錢さ寄付き跡山田一十錢さ付けたるが共鳥高値待の利喰物殺到して一擧一圓四十錢高の二十五圓八十錢さ付け小一圓方の反落四圓臺に引戻し付け更らに二十錢さ落せしも跡新規買ひ利喰の掲戰に五七十四圓二十錢を採合ひ結局四圓二十錢と大波瀾裡に寄跡を打止め

愈々大相場か

京取は昨前場一圓五八十錢方の躍進を演じ後場一服姿を呈したるが此の一息は却つて昂騰の足場となり今朝來規飛付買ひな誘相ひ場は見ろ〳〵三割遂を突破して六十錢さ上乘せ愈々天井知らずの觀を呈したるが此の形勢を以て推移せんか發合相場の豫想も五圓五十錢は敢て云ふ容易なるべく若し今日の賣方にして一度ひ崩れ買に轉ぜん乎意外の爆發相場を現出するも保し難き情勢を示し居れり別項の大喰合が今後如何に變化し緩和さるゝかは頗る重視するの必要あり尙ほ受渡期日迄一週日あるのみなるが此の間一萬五千枚の正株を買方が果して受株するか或は利喰に轉ずるか又賣方にして正株の用意あるか或は崩れに轉じて買埋めするか今後の騰落は此の仕手關係如何に在りと云ふべし

喰合一萬五千

改制以來出來高の增加は逐月報道する如くなるが今日迄受渡未了の喰合は既に一萬五千株に達し今後の仕手にして變化せざる限り來る十五日には愈々右の大受渡を決行せざるべからざる譯にて一萬五千と云へば總株數の四分一を算し全鮮に撒布されたる京取が果して四分一の正株を集め得るか頗る疑問なりと云ふべく尤も地方金融の逼迫と共に持株筋は最近の値上がりに紛々手放さんとし市中商店の如き地方筋の買が殺到せる趣なれば賣方にも突飛なる旗賈は敢行せざるべきも亦一部の空賈は否定し難く一方買方にしても一株二十圓平均として三十萬圓の代金にして之れを時價に應じて銀行の金融を受くるも尙ほ十萬圓の現金を必要とする譯にて全部の受株は之亦遠かに

京城現株市場出來値（八日）

銘柄	前場	後場	銘柄	前場	後場
取 引寄	二三、八〇	二四、六〇	京電 引寄	……	……
殖新 引寄	……	……	同 引寄	……	……
朝新 引寄	……	……	電興 引寄	……	……
東新 引寄	……	……	東畜 引寄	……	……
取 引寄	元、三〇	……	朝煙 引寄	……	……
鮮銀 引寄	……	……	朝郵 引寄	……	……
新 引寄	……	……	鮮鐵 引寄	……	……
鮮銀 引寄	……	……	中鐵 引寄	……	……
殖銀 引寄	八、九〇	……	滿鐵 引寄	……	……
朝紡 引寄	三、七〇	三、五〇	同新 引寄	六、六〇	……
滿毛 引寄	……	……			

主要株歩み値段

京取 前場 二〇、九〇 三〇 ... 後場 三九、四〇

出來高 甲	四千二百三十枚
乙	九十八枚
累計 甲	三萬七百三十枚
乙	一千百六十八枚

初相場豫想 懸賞募集

初立會（一月四日）

京取株 前場寄附値段

仁川期米 前場三月限一節 並に大引値段

右豫想を募集す其條件左の如し

適中者 各題につき一名を限り金五圓宛を贈呈す適中者なき時は最も近き者をこり多數を出したる時は抽籤を以て定む

應募 は葉書一人一枚限りとす（但し兩題連記差支へなし）

一、締切は十二月廿五日（本社着分まで）

一、發表は大正十年一月七日

一、應募者は住所姓名を明記する事

一、宛名は京城日報社經濟部

一、條件に反する者は之を採らず

京城日報社 經濟部

賣方更に追證

京取續騰に付き前日二十五圓に引上げられたる特定値段は更に二十二圓となれるより市場は再び賣方に對し一株一圓宛の追證を徴收することゝなれり

代用價格改定

京取株の昂騰に伴ひ之れが代用價格を從來の十八圓より二十圓に引上ぐる事に改定されたり

場前内氣配

前場の乙部

今前場乙部の商内は安東十七圓十錢大新六十一圓京取新二十二圓五十錢跡七十錢六十錢八十錢七十錢にて呼居は左の如し

新東七十四圓買三圓五十錢買▲日石新八十圓買七十八圓買▲朝肥六圓賣▲上取六十四圓買▲產鐵買▲窯鐵買

信じ難きもの、如しと試みに喰合ひ三手なるもの、喰合玉を示せば賣方は田中の三千二百金井二千六百金秀三千百にして買方は新田の三千七百を筆頭に川崎三千五百吉見二千七百餘枚を算せり

八日受渡高

株數一三百十六枚 代金二萬九千三十圓

京取取組内容

七日後場より八日前場に亘る京取組内容左の如し

（賣方）田一五〇▲池田二〇〇▲洪一八〇▲吉見三一〇▲金龍二七〇▲田中五四〇▲犬島六〇〇▲櫻谷一七〇▲新田八〇▲方二一〇▲井口六六〇▲三好六〇▲中津留四〇金秀八五〇▲南五〇▲近藤四〇

（買方）池田二〇〇▲白井一六〇▲椛三、〇〇▲洪二七〇▲吉見五〇〇▲金龍三九〇▲高松一〇〇▲藤野一二〇▲犬島三〇▲櫻谷五四〇▲川崎六五〇▲新田五〇▲方一八〇▲井口七〇▲三好一〇〇▲金秀一〇〇▲南二七〇▲近藤二〇

近藤氏廢業

京取仲買組合副委員長近藤儕氏は其の本業たゞ運漕業益々多忙となり爲めに今回仲買人を廢業する事となりたる事情は其他一身上の都合にて今回仲買人を廢業することゝなり其の旨八日當場に届け出でたり氏は桐生屋時代より京城株界に活動し昨年有價證券現物問屋組合組織さるゝや推されて之れが副組合長となり更に京取仲買人組合組織に盡し再び推されて副委員長となり殆往の圖碍を能く諸種の紛議を解決して京城株界に貢献する所鮮少ならず其の廢業を惜む者市場内外に起り種々留任を勸告する者あれども一身上の都合は之れを許さず遂に決行したる次第なりと

㊅ 安東證券信託仲買人 原田株式店 安東縣市場通 電話七四番二七〇番 八六番四〇番

銀塊市況

一日の倫敦銀塊相場は四十三片八分四と八分三方下落せり又同日紐育銀塊相場は六十八仙となり一仙方下落な報ぜり（倫敦電報）

紐育株況

紐育株式平均は軟弱なりスチール株八十二弗と一弗安アナコンダ銅株三十九弗同事（紐育電報）

上海株況

上取株當月限り四十一兩と一兩安日華紡績三十二兩と本兩步綿糸水月組合百四十三兩と一兩安對日爲替六十三兩と二兩安（上海電報）

㊉ 仁川米豆取引所仲買人 今村覺次郎 仁川海岸町三丁目 電話長三三七番 三六八番

東京現株特電

銘柄	八日前場	七日後場
鮮銀	……	二二、〇〇
同新	……	三三、五〇
東拓	……	四七、二〇
同新	……	一三、〇〇
滿鐵	……	一七、〇〇
同新	……	一一、〇〇
東株	……	四二、五〇
同新	……	一八、〇〇
連取	……	三五、五〇
滿毛	……	三五、〇〇
朝紡	……	一三、〇〇
滿紡	……	二〇、五〇

大阪株式特電

銘柄	八日前場寄付	七日後場大引
大株	一一七、七〇	一二〇、五〇
郵船	三八、九〇	三八、〇〇
同新	……	……
商船	……	六七、六〇
同新	三三〇、六〇	二三九、六〇
鐘紡	二二七、七〇	二二七、〇〇
東紡	一四〇、二〇	……
上取	六三、九〇	六三、六〇

銘柄	八日前場引	七日後場寄付
大株	一一三、五〇	一一〇、五〇
郵船	三八、〇〇	三七、〇〇
商船	五三、九〇	六七、〇〇
同新	六七、九〇	六七、九〇
鐘紡	三三七、七〇	二三七、〇〇
同新	二二一、八〇	二二五、〇〇
東紡	二一七、〇〇	二二五、〇〇
東糖	……	……
上取	六三、六〇	六三、四〇

大連株式特電

七日	寄付	止め
當先	三三、四〇	三三、二〇
連取	五五、九〇	五五、六〇
東株		

米況（持合）

仁川期米 八日前場

▲第一節 大阪寄二十四圓二十九錢さ硬付跡に小口の手仕舞を呼びて十七圓七十錢さ押したり▲第二節 當中出來ず先限を買ひ引際更に七十八錢高引…

▲第三節 當中出來ず先七十七錢さ押し七十錢さ五十錢を繰り先二十三四十五錢と…

▲第四節 當出來ず中より四十錢さ盛返し先七十六錢に始め七十四錢と押目に入り…

▲第五節 當出來ず中の買に四十錢より六錢さ繰り先七十八錢を持合ふ

▲第六節 當出來ず…

買方漸く動く

昨後場より今朝に亘り阪地の氣直りと正米の引締りに連れ小口軟派も殘れ物を吸びたるか未だ立直りの曙光なり…

漸次本鞘平

保京期に入れる二限さして下鞘を縮ふ…

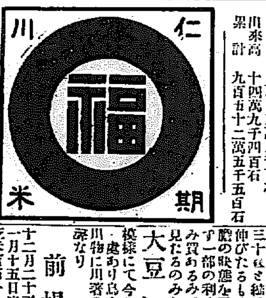
期米雜聞

阪地の相場もドサヤシ底を低入れした様に思はれる非常の正米は台當四十五圓乃至四十錢…

仁川正米市場

出來値…

仁川 期米



後場氣緩るむ

▲第一節 大阪前止め十四圓二十五錢後寄十九錢の氣弛るみに當中出來ずさりしも先七四七十錢さ十七安に寄付▲第二節 當中出來ず先大阪の跡安嗅さに七十錢さ始め六十七…▲第三節 當中出來ず中八圓四十二錢八錢引公定六十九錢先六十五錢より八錢さ縮りて引公定▲第四節 先七十錢より八十五錢さ採六十七錢

仁川期米

	七日	八日	公定値段	前場	平均値段
寄付					

取組高 十四萬九千四百石 現組高 三萬五千五百石 出來高 一萬千二百石 累計 九百五十二萬五千五百石

京城穀物延取引

玄米 阪神正米の昨高移りと鮮内地の氣勢より換揉に向ひ…

大豆 は前場變らずの成行きなるか…

前場商内

十二月二十五日渡 出來不申
一月十五日渡 出來不申
出來高 二百石
賣入値段 十九圓三十錢

七日後場商内

出來高 四百石
賣入値段 十九圓丁度
一月十五日渡
一月末渡

下關期米特電

大阪三品特電

綿糸再び軟化

昨日好勢を傳へし綿糸は今朝銀塊四十三片八分三と前日比し八分四安の三品は大阪三品は當限二百五十圓乃至四十圓方の反落に寄付大引は當限五十圓安…

各地期米特電

	七日後場止め	
東京	二四、二九	大阪 二四、二一
兵庫	二三、一〇	下關 二三、五二
桑名	二三、四八	名古屋 二三、〇八
熊本	二三、三	金澤 二三、一三

東京期米特電

大阪期米特電

群山正米特電

釜山正米特電

㊊ 仁川米豆取引所仲買人 田中金兵衛商店 仁川海岸町三丁目 電話長三〇八番

㊍ 仁川米豆取引所仲買人 唐澤正次郎 仁川海岸町三丁目 電話長一六一番

東洋經濟通貨

金融

銀行は比較的慎重なる態度を取る…

演藝案內

大正館 ◎浪花館 ◎浪花座 ◎壽館 ◎黃金館 ◎喜樂館

京日案内

脊髓病 △脊髓病者の福音 △愈々新發見さる △完成せる新療法 日本一家太平堂製藥所

ふくまく 慢性腹膜炎の方に… 兵庫縣明石市 森末順藥院

金指輪 今回限り無代（贈呈） サミエル

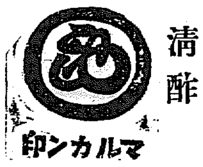
特價 賣切

無代 博仁堂

字判じ募集 明治神宮參拜紀念章 御尊像添付 腕卷時計

皮膚科 外科 京城太平通二丁目 扇田醫院

清酢 名古屋笹田本店吟釀 特約販賣 株式會社 京城支店



朝鮮警察新聞 朝鮮文化運動の先驅者 ▲民衆は本紙を讀むで警察の本領を諒解せよ ▲警察官は須く本紙を讀むで民衆を諒解せよ ▲記事内容警察に關する學說講演警察官の研究資料其他家庭的娛樂慰安の記事極めて豐富 ▲發行日及定價 毎月一日發行定價一部金廿五錢 ▲發行及印刷所 發行所朝鮮警察新聞社印刷所京城日報社 ▲民間購讀御希望の方は年額金參圓前納の上朝鮮警察新聞社宛申込まれたし ▲尚本紙は會員組織と購讀者を以て朝鮮警察研究會々員こす 京城府元町四丁目百三十番地 朝鮮警察新聞社 振替口座京城八五六七番

故寺內元帥傳記 教育資料 朝鮮開發の偉勳者故寺内元帥閣下一世の傳記を詳述せる好著 三百部限り實費配付 申込期日…十二月二十日迄 配付期日…來春早々 京城日報社代理部

英國製無線頭二連銃 東京製リーグナー式單銃發賣 新荷着仕候 鷄林商事株式會社

優良清酒 品質の醇良は値段の格恰こに相俟つて今や我嗜好界に白熱的歡迎を受けつゝあり 仁川 吉岡酒造場

痔疾專門 京城久枝肛門病院

荊妻キヨ儀 豫テ病氣ノ所…

仁川府山手町 森勝治 仁川府… 範左工門 夫 … 同 男 … 槌… 廣茂郎 … 店員一同

硝子工場 京城古市町 畑…

債權 公明社

南山町本願寺下 堀運送店

大安賣

官廳拂下品

簿記係 … 店員

仁壽堂

ほねつき

江州屋本店

恩給年金

求住宅向賣家

高給社員採用

レール 榮洋行

貸家 關商店

毛皮なめし

產婆

百圓拾ヶ月賦貸

社員募集

天氣豫報

晴

曙

徳田秋聲　（挿畫）近藤紫雲

第十四回　歸朝（8）

『あつ、お父さん、唯今此方から伺はうと思つてたんです』辰衛は居住ひ正しながら、父のごつしりした身體を迎へた。

『いや、なに』と、文平はそこへ坐つて、『無事に歸つて結構ぢやの。いや、目出度い〳〵』

『お蔭さまで……』と、辰衛は改まつた挨拶を述べて『お父さんもお變はりなく、一層御元氣で何よりです』

『あア俺も達者ぢや。益々活動しとるよ。俺にこれが懈くなつたら、それこそもうお終ひだてな。はつは……』

『ほんとに、お父さまは何時も御元氣で結構でございます』と絢子も傍から、でも餘まりお詰めあそばすで、大事なお體に若しものことがなければ可ござんすけど、私共までいろ〳〵お案じ申してゐるのでございますの』

『うむ』と、辰衛も頷いて、お年のこつてすから、餘まり御無理を爲さらんやうにね』

『なあに、俺は働くのが道樂だからなあ。これが止めば、もうお陀佛だよ。はつは……』然う笑ふ時の様子は、全然顔全體の筋肉が弛んで、不斷の厳さは思へないほど善人らしい表情に絢子の眼には映るのであつた。しかし、辰衛の眼には然うは見えなかつた。最初從座へ入つて來た時から顔には笑を湛へてゐながら、何となく餘所々々しい調子であつたし、今迎ひ合つて坐つてゐても文平は熟と辰衛を正視することなく、始終外見ばかり窺い〳〵口をきくところが如何にも冷淡であつた。外國にゐた一年半の間の積る話をしようとする自分の出花をへし折られたやうな氣がして、辰衛は妙に面白くない氣持を催すのであつた。昔の父と、現今の父とは、どう、[illegible]異つてゐるな、と辰衛は自か心に頷きながら、時々鋭い眼附を父の赭ら顔に投げたりした。文平はそれを巧みに避け〳〵して、

『どうだ、外國の景氣は？』など話をそらしたりして、話をそつちへ持つて行くのであつた。

『然うですね』と、辰衛は葉巻を喫しながら、『米國だけはまあ盛んに見て景氣が立つてゐるやうでしたが、歐洲はどうもぞつとしませんでしたね。戰後の疲弊がまだ癒らないと云ふ風で、大分落ちてゐましたね。日本も其の影響を受けませうよ』

『世界的不景氣か』文平はふゝゝと咽喉元で笑つて『物價が騰る時は世界的に吊上がるんだなんて言つたから、今度の不景氣の風も矢張、そこへ持つて行くかな、あはゝゝ』

『汽車中で聞いたんですが、日本も大分其の餘波を食つてるぢやありませんか。お父さんの方は如何です。株なんかも下つたでせうね』

『俺か、うん、俺の方も影響がないとは云へないが、なあに此ごやそつと不景氣の風が吹いたつて、びくともすることぢやない』

・

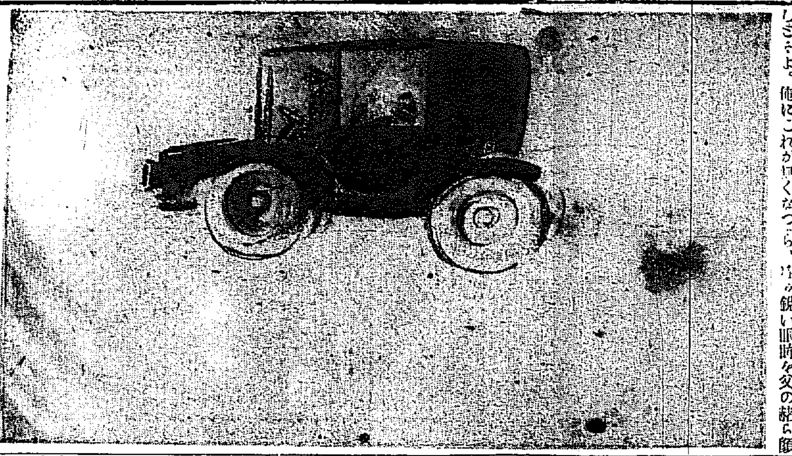
膝の子がむづかり出したので、絢子はそれを機に父子の面白くない談話の圏内から去るべく、赤子を抱取つて廊下へ出た。と入違ひにお須磨が食事のことを何きに來た。文平はお須磨の顔を見ると、急に語調を低く優しくして、御飯のことを言付けた後で、

『お前もう辰衛に會つたか』と彼女に尋ねた。

『は』と、お須磨は辰衛の方をちらと見遣つて『あのう、先刻些ツと……』

『然うか、それなら可いが』と今度は辰衛の方へ『俺から更めて話しておくが、俺も段々取る年で、何時病氣をしないとも限らんでな、然うなると何時までも絢子の厄介になるのも氣の毒だし、まあ何彼に都合が好からうと思つてな』と、文平はお須磨を邸へ入れたことを少し極りの悪さうな口吻で話て『そんな譯だからな、みんな仲好くしてくれなくちや可かんよ』

『はい』辰衛は頷いて『それは結構でせう』



京城豆　龍山　博光堂　電七二八番

俳句（投句歡迎）

私の手帳から　眞三

初冬の朝のフートボールの音　樹子

木犀の强い匂に鼻寄した三十男　鵜平

朝の間の重ね羽織を氣がねする　白水

迎火を焚く手の白き眼り燃ゆる　眞緒

冬夜の蠅が眼の前の肢を合せた

冬曇りの一つ時の陽の椽ばた

冬山高々と吾が胸にぶつかつた

川柳　劒花坊選

先生　三才

天　京城　月村

先生の机の上の厚い本

評　字引といふ字にあらはしたのは他にも類句が有つたが、これは「厚い本」といふやうによまなければいけない

地　大串滄　三郎

先生のお蔭へのへのもへを書き

評　學問は以て國を利し、以て國を害す、と云つたむづかしい理屈がこんなおかしな十七字の中にふくまれてゐる

人　仁川　肥後守

元は先生だつたのが兇町

評　五七五の正式によつては無いが、古川柳にも例のある修辭法でわざと五七五にしたいやみよりも力が有る

全國俳句大會

毎年多數の投吟者を以て最も全國的なる報知新聞俳句大會は例年の通り明年三月六日第六回春期大會を上野公園美術學校倶樂部にて擧行せらる、選者は巌谷小波、伊藤松宇、服部耕石、渡邊水巴、武田鶯塘、內藤鳴雪、前田曙山、林無辺諸氏、宿題春興、□鶯、雉子各一句吐、半紙二ツ切各題別紙、住所姓名雅號明記の事、所題當日發表、出席者一圓五十錢宿題冊句のみ送料にて明年三月廿日締切とし、賞額は一等五十圓、二等廿圓、三等十圓の賞金と共他五十等迄及選者抜等夫々賞品あり申込は東京內報知社俳句大會係宛申込むべし

聯珠檢勝案

『四海波』締切は十二月二十日限

▲玉〇と云ふ料理屋に北頭御喚三蔵醫者の寢所になつて二時や三時迄きな聲でならぬては近所は大閉口だ（法界屋）▲家兎が御譲り下さる方はありませんか白又は黒どちらでも一番相當の代價で分けて頂きたいです（大和町二丁目九號官舍西村）▲花島子へ、本社醫も藥集も癖は一種類につき一人五首若しくは五句限です（係）▲中京の友様へ、御家れの婦人記者は豫田枝以さ申し龍山の滿鐵社宅六八ノ二に居住してゐます（係）

新刊紹介

▲明治神宮紀　溝口白羊氏著）卷頭詳細な地圖が數枚と諸方の三色版鳥瞰圖も添うてゐる、その他官員が百數十頁に加ふるに神宮を中心として御神寶から殿舍裝飾の模樣まで漏らすところなく次いで神域、社殿、林苑、外苑等の模樣を詳叙し明治天皇の御事蹟を掲げ附錄として御一代記、御年表其他が編み込んでありて後世子孫に遺すに此の上なき珍寶である（七圓東京本郷區弓町日本評論社）

▲硫化染料製造法　（西田博太郎、山路信義兩氏共著）染料自給の事たる必ず近き將來に於いて本邦に其の完成を見ざるべからざるは勿論西田博士の説の如くにして其の見地より出版上殊更至難さする本書の如き專門的研究の發表されたるは我が邦家將來の爲め喜ぶべく心ある製造業經營者に依り著者の辛酸勞苦の背心な意義あらしむるあらは一般の利するところ甚し思ひ半ばに過ぎん（二圓八十錢東京日本橋區本石町丸善）

▲讃た準備の仕上げ（浦田佐吉氏著）從來の類書が字引式文字、熟語の解釋のみに傾いてゐたに反し本書は文字、熟語、短句、反語、短文、關文、復文其他數十章悉く清新な題目を網羅し教ふるに親切さ可嘆を極む、中學校、女學校、商業諸校の入學試驗準備上の智識を得るに恰好の書である（八十五錢東京神田區表神保町南海書店）

▲新聞及新聞記者（十一月號）綜合編輯の動標目的曲に迎備國際關係と新聞宣傳、東京諸新聞の長所短所世界的危機と記者の重責、其他新聞に關する凡ゆる有益な研究資料滿載（四十錢東京麹町區紀尾井町共社）

▲警察新聞（創刊號）警察と民衆との中間に介在しよろしく兩者の諒解と接觸を圖るが目的だといふ兎に角朝鮮さしては始めての試みであり又有益の新聞たるを失はず月刊（二十五錢京城元町共社）

▲國家之憂患（梶井盛編）衆愚人を誤り國を誤る、思想問題の分裂、普通選擧の本體と改造、選擧界の實驗、勞働問題、國民教育の方向等憂國慨世の文字充滿（非賣品東京牛込區市町梶井盛）

▲雄辯（十二月）レーニンへの道、新しき村に就ての感想其他論文に演說に講話に創作に例の如き緊張味を漂はせてゐる（四十錢東京本鄉區駒込坂下町大日本雄辯會）

▲大陸（十二月）滿洲の都市問題、北支那滿洲管見觀、滿蒙北進主義の必要、大豆粕取引所機關其他（四十錢大連市淡路町共社）

▲朝鮮（十一月）在鮮外國宣教師に望む、朝鮮の水產業、經濟生活の進化、躍鮮植物の進化等（三十錢朝鮮總督府）

▲國粹（十二月）小說に物語に傳記に當代一流の新作家の作品を以て埋めてゐる（五十錢東京神田區橋本町共出版社）

▲開闢（十二月）諺文の月刊雜誌、文化主義の人格平等、朝鮮飛行家安昌男、其他有益記事滿載（四十錢京城松峴洞共社）

若き女の人知れぬ煩悶

彼女は目鼻立ち整ひ居れども惜い哉色黒く肌汚き體質なり

彼女は自己の不幸を悲しみ將來を憂ひて日夜煩悶す!!

彼女は常に思ふよう、ア、同じ女でありながら私はなぜこの様に色黒く汚い肌に生れ來たのであらうか……ソレモ只色が黒いだけならまだしも、ニキビは吹出すソバカスはある、自分で見てさへゾツとする程の見悪くさ……ソレ故にこそ除る程の縁談もイザ見合となれば皆先方から破談され……死ぬよりつらい思ひがする……ア、どうかして色白く美しくなる方法はないものか、ニキビやソバカスを取去る藥はないものか……と斯様に嘆き悲しむは獨り彼女ばかりでなく世間には同じ思ひで悶へ苦しんで居る人が澤山御座いましよう……然し今迄はニキビやソバカスを治して底から色を白く美しくする方法が發見されなかつた故に止むを得なかつたのですが、近代醫學界の急速なる進歩につれニキビソバカス吹出物、色の黒い赤いのは決して皮膚計りの病でなく氣候風土や食物の關係で體內に發生する黴菌や悪血が男女成熟期に達する年頃の內臓的變化作用から外面へ吹出すもので從來の様に化粧品や塗藥を只上部から塗り付けても決して治る理由がない、之れは適當な內服藥に依つて內部から根治せしめなければならぬと云ふ理が醫學界で認められ歐米諸外國の醫學界では盛んに研究した結果治療法に特殊の內服藥に依つてドシ〳〵治療した爲め殆んどニキビソバカスの醜い男女は見掛ぬさうであるが然し如何程効力の偉大な外國の內服藥でも氣候風土や食物の異る我々東洋人種には余然効めなく却つて髮の毛を赤くしたり種々の危險が伴ふので……世界第二位と云われる我醫藥學界に於て最も有名なる藥學博士、島田耕一先生、越澤先生其他の五大博士大家は共に研究して遂に我々東洋人種に限り內服してニキビやソバカスを治し內臓を改造し健康にして不思議に色を白く美しくするハルナーと云ふ獨特の醫藥を發見したのであります……尚ほハルナーの効力に就ては左記の代理店を初め東洋至る處の大藥店で皆其効力を確信し進んで販賣して居りますから是非一度御求めの上御試驗下さい然し近頃種々の類似藥や外國の模造藥まで出來て居りますから御求めの節はハルナーの文字と半分黒い顔の商標に御注意を願ひます……全國いづれも一番便利の注文法は製藥元へ直接御申込が安全です此際金五十錢だけ振替か爲替又は切手代用で御送金あれば特に試驗藥へ左記の書籍を添へて御送呈致します……又我五大先生は共に研究して色の黒い理由と色を白くする法、ニキビの原因と治療法、ソバカス吹出の除去法、抜け毛を止めて髮を黒く美しくする法等男も女も心得置かねばならぬ事柄を集め發表した實に色美身法と云へる書籍を發行し何人にも一冊づゝ無代進呈しますから葉は直に角早速ハガキで濟生堂まで直接御申込あれ又此新聞へ封して五厘郵便で御送りになつても失張り無代進呈御送本致します御申込は御遠慮なく御申込あれ……

商標　美身白色藥　ハルナー

製藥本舗　濟生堂製藥所　東京市京橋區築地一の四　電話京橋一〇二七番　振替東京一七二〇一

代理店

京城　南大門　同　本町　同　本町　釜山　天大町　釜山　大天町　鎭南浦　本町　元山　平壤　龍山　府都町

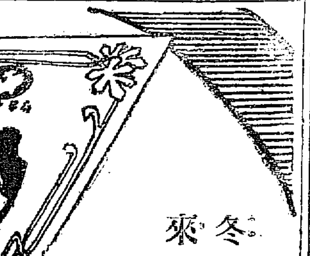
新井　山岸　木村　北島　大田　藤田　吉田　巴會　林

元山府本町　同町　仁川　大和町　平壤　大和町　同　木浦　同　清津　大和町

石田　池田　北島　森田　町田　鈴木　菅原　新木　下妻

其他全國到る處の藥店にて販賣す

高貴御料



冬が來て疾風の如く

ホーカー液が賣れる

紳士淑女の御愛用盛んなる

肌アレを防ぎ……色白く美人となる

ホーカー液

體裁の優美に萬人に必要

御歳暮の贈答品としても持參に便利買つて重寳

全くこれに限ります

全國到る所の化粧品店雜貨店小間物店洋品店藥店等にあり若し萬一品切の節は振替又は三錢切手代用直接本舗へ御注文下さい

定價（大一圓四十五錢　中五十八錢　小廿八錢）

送料　內地六錢　鮮滿　四十錢

ホーカー液、ホーカー白粉、ホーカー美髮液、ホーカーパツト、ホーカー髮白粉、ホーカーオナー

本舗　東京市神田區和泉橋際　堀越嘉太郎商店

電話神田一四三、一四四、一四五　振替口座東京一五六

BROCIN　ブロチン

鎭咳祛痰劑

ブロチンは醫學博士吉村喜作先生の創製にかゝる鎭咳祛痰劑にして、其效果の佳良なるは實驗醫家の報文に明かなるところ、發賣以來異常の好評を以て迎へらる（實驗報告集御申越次第進呈す）

●適應症　急性、慢性の呼吸器疾患に並に百日咳等して咳嗽、喀痰を伴ふ諸症

▽粉末、錠劑、液劑の三種あり　各地有名藥舗にて販賣す

三共株式會社

本社　東京日本橋區室町　出張所　大阪淡路町・臺北府後街

煉乳　人形印ミルク

赤ちやんの泣いてる聲は人形印ミルクをもつと頂戴さ……判りました。

BLUTOSE.

A New Iron Tonic, Nutritious, Invigorating, and Stimulating Blood Production

補血强壯!!!

合理的有機性鐵劑　ブルトーゼ

東京醫學博士増山醫學博士土田醫學博士阪井醫學博士實驗御推奬

帝國大學病院　府縣立病院　赤十字社病院　一般公私立病院　御實用

ブルトーゼは最新の學理を應用して人工的に集成せる有機鐵化合物にして造血要素として人體肝臟中に含まるゝ鐵蛋白酸と同性同態なるが故に吸收同化容易にして何等副作用無く能く造血機能を亢進し赤血球を增加し新陳代謝を旺盛ならしめ全身營養上に强力なる作用を呈す、故に本劑服用後は著しく食慾を催進し體重を增加し精力を旺盛ならしめ皮膚の色澤を良くす、是實に醫學諸大家が舉つて補血强壯劑中の第一位として推奬せらるゝ所以なり。

本劑は急性慢性貧血症、萎黃病、腺病及肺結核其他諸疾患より來る營養不良並に衰弱、神經衰弱症、病後、姙婦、授乳婦、産後、虚弱羸痩者等造血機能及細胞機能並に新陳代謝の亢進を必要とする者に應用して顯著なる効を奏す。

本劑に左記五種類あり病症に應じ得意の作用を呈す。

補血强壯劑　ブルトーゼ　小瓶金　圓　大瓶金　圓

神經性疾患劑　アルゼンブルトーゼ　小瓶金貳圓參拾錢　大瓶金參圓五拾錢

駆病發劑　ヨードブルトーゼ　小瓶金貳圓參拾錢　大瓶金參圓五拾錢

呼吸器系疾患劑　グアヤコールブルトーゼ　小瓶金四圓五拾錢　大瓶金七　圓

健胃補血强壯劑　キナブルトーゼ　小瓶金貳圓參拾錢　大瓶金參圓五拾錢

小瓶五〇〇グラム入　大瓶五〇〇グラム入

說明書、實驗談御申越次第送呈

御最寄の藥店又は藥種店に御座候若し萬一品切の節は直接本舗へ御注文を乞ふ

發賣元　藤澤友吉商店

本店　大阪市東區道修町二丁目　振替口座大阪七四三番

支店　東京市日本橋區本町四丁目　振替口座東京五八九番

京城府本町三丁目　振替口座京城五八九番

汽車發着時刻

京釜線　南大門發　龍山發　永登浦發　水原發　平澤發　成歡發　[illegible]

同　[illegible]

湖南線　[illegible]

京義線　南大門發　龍山發　[illegible]

馬山線　[illegible]

京仁　南大門發　龍山發　永登浦發　素砂　朱安　仁川　[illegible]